

中期事業計画

【第6次瀬戸市総合計画 平成30年度 実施計画】

瀬戸市

目次

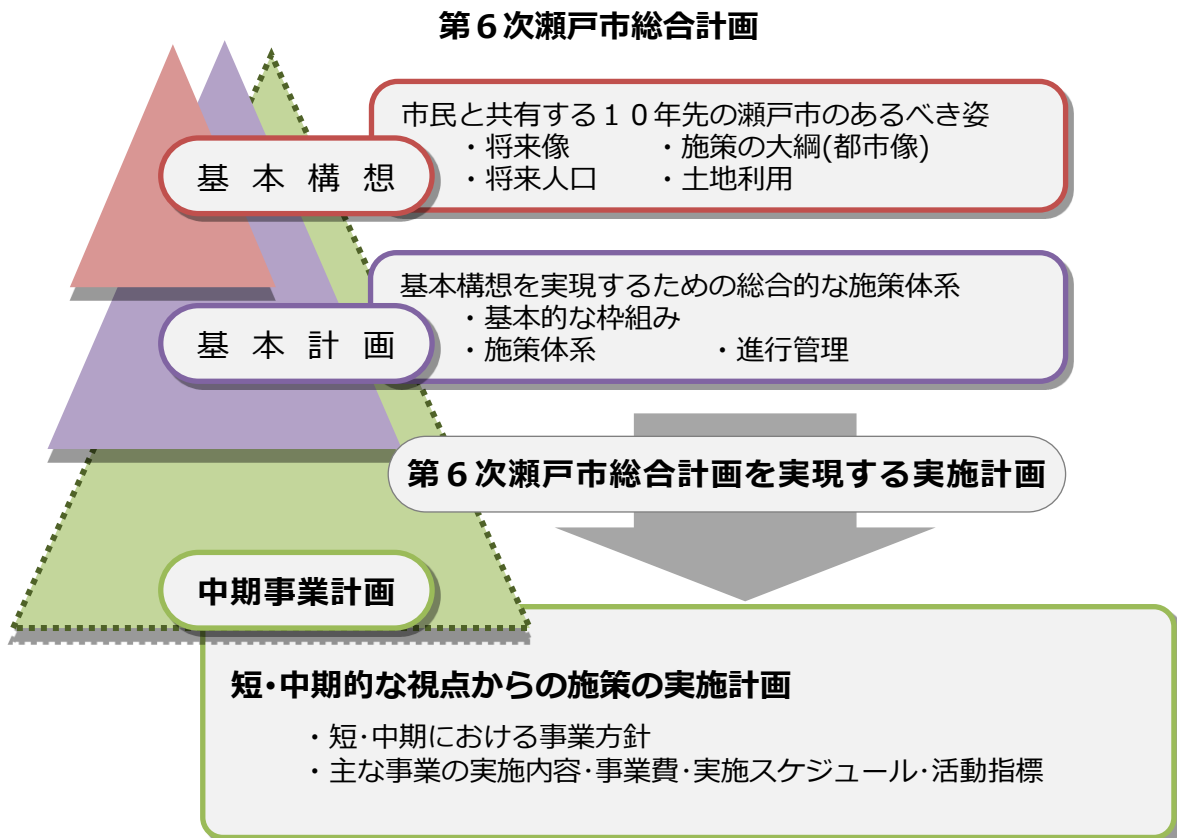
1. 序論	1
(1) 中期事業計画の構成.....	1
(2) 第6次瀬戸市総合計画の将来像・都市像.....	2
(3) 中期事業計画の視点.....	2
2. 施策体系と事業	3
(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系.....	3
(2) 重点事業一覧.....	5
3. 都市像ごとの施策展開	9
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち.....	9
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち.....	11
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち.....	13
4. 中期事業計画の財政計画	15
5. 中期事業計画の施策・事業評価	17
6. 行政サービスの向上と公共施設等の総合管理	85
(1) 行政サービスの向上と施策の効果的な推進.....	85
(2) 公共施設等の総合管理.....	86
7. 中期事業計画の主要事業	87
都市像1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち.....	87
都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち.....	88
都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち.....	89
行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化.....	90

1. 序論

(1) 中期事業計画の構成

中期事業計画は、第6次瀬戸市総合計画の実施計画として、総合計画で定める将来像の実現及び都市像の達成に向けて実施する事業を取りまとめ、事業ごとに事業費、活動指標を掲げています。

また、計画期間は3か年とし、計画期間の財政見通しを歳入歳出計画として示します。



(2) 第6次瀬戸市総合計画の将来像・都市像

第6次瀬戸市総合計画では、瀬戸市が、市民にとって暮らしたい、企業にとって活動したいと思われるまちへと、瀬戸市の持つ魅力を「まちの誇り」として世界に発信しながら、未来に向けて新しく変わっていくことを目指し、「住みたいまち 誇れるまち 新しいせと」を将来像に掲げています。

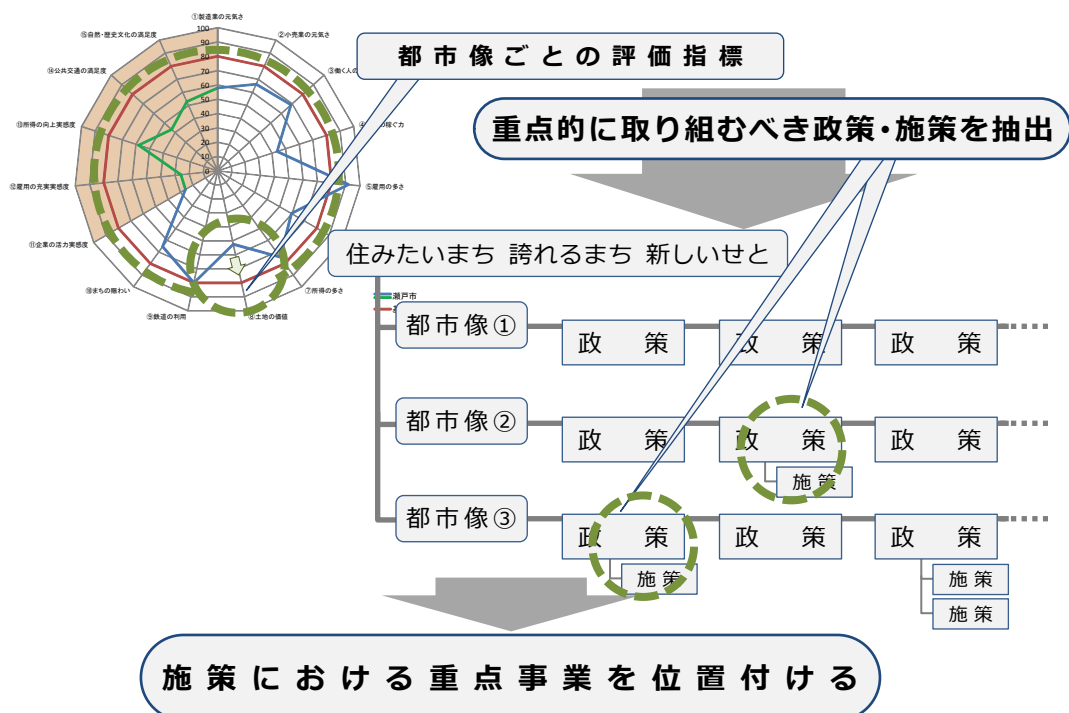
そして、この将来像を実現するため、具体的に達成を目指す都市の姿として、3つの都市像を掲げています。

将来像	住みたいまち 誇れるまち 新しいせと
都市像①	活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち
都市像②	安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち
都市像③	地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

(3) 中期事業計画の視点

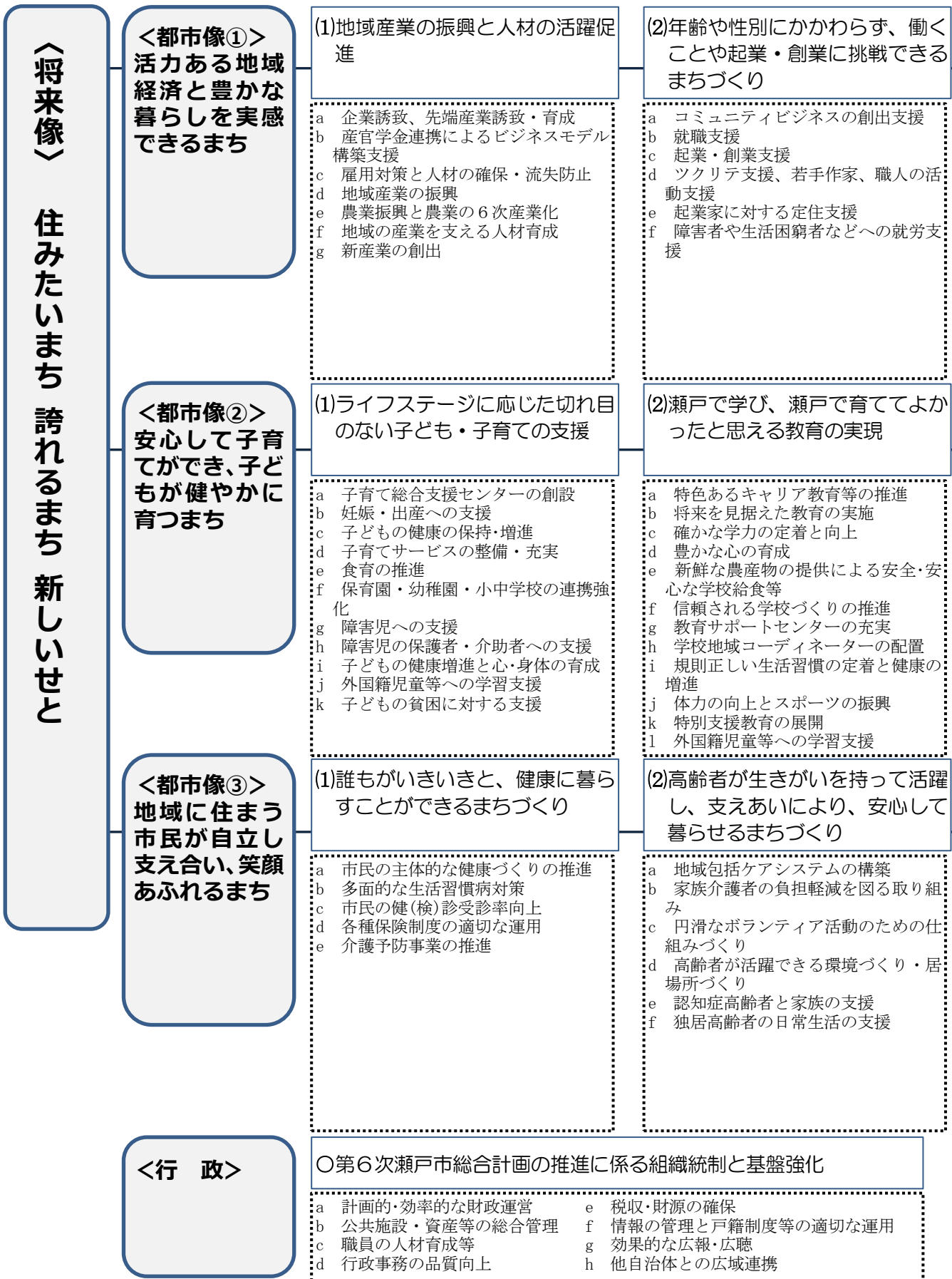
将来像と都市像ごとに掲げた、社会や経済、都市環境の状況、市民の実感などの都市の実態を評価する数値指標をもとに、3年間の短・中期において、重点的に取り組むべき第6次瀬戸市総合計画の政策・施策を抽出します。

中期事業計画では、それらの抽出した政策・施策において、重点的に取り組む事業（重点事業）を位置付けます。



2. 施策体系と事業

(1) 第6次瀬戸市総合計画の施策体系



(3)地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開

- a 観光産業の振興
- b 瀬戸らしい“暮らし”の創出
- c 市内外への「せとまちブランディング」の展開
- d 戦略的な広報の推進
- e 陶磁器産業のブランド化
- f 姉妹都市などの都市間交流の促進

(3)多世代が子育てに関わることのできるまちづくり

- a 地域住民と学校との連携
- b 育児サロンや保育園などを活用した子育て支援
- c 高齢者による子育てサポーターの養成と活動の場の創出
- d 多子世帯・障害児・外国籍市民への支援
- e 家庭教育の充実
- f 地域とともにある学校づくり
- g 子どもの健やかな心と身体の育成
- h 婚活支援

(3)誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり

- a 地域生活支援事業の効果的な実施
- b 福祉総合相談窓口の充実
- c 個人が気軽に社会参加できる仕組みづくり
- d 地域力向上に向けた活動の推進・支援
- e 地域活動を通じた健康と福祉施策推進の取り組み
- f 地域力・市民力を活かした障害者を支える仕組みづくり
- g 生活困窮者の自立に向けた支援
- h 市民活動の推進と拡充への支援

(4)誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり

- a 子育てサービスの整備・充実
- b 保育園・幼稚園・小中学校の連携強化
- c ワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍・男女共同参画推進
- d 高齢者人材の活躍支援
- e 各種セーフティネット整備・充実
- f 働く世代に対する健康増進

(4)子育て世代に向けた魅力あふれる子育て情報の発信と定住の促進

- a 子育て・教育に関するシティプロモーションの展開
- b 市民自らが情報を発信できる体制づくり
- c 移住・定住支援・総合相談
- d 3世代同居・近居の促進
- e 中心地区への住み替え支援

(4)地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり

- a 温暖化防止・省エネ等への取り組み
- b 地域清掃・環境美化
- c ごみ減量の促進・一般廃棄物の収集運搬
- d し尿処理施設の適正な管理運営
- e 公衆衛生に関わる公共施設の適正な管理・運営
- f 消費生活センターの運営
- g 火災予防体制の充実
- h 消防・救急体制の充実
- i 地域防災力の向上
- j 防犯・交通安全の推進
- k 企業の地域活動参画などのCSR支援・促進

(5)市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備

- a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備
- b 道路・河川施設等の適切な維持管理
- c 地域資源を活かした都市景観の形成
- d 地域経済を支える有効な土地利用
- e 拠点を交通ネットワークでつないだコンパクトなまちづくり
- f 名古屋市へのアクセスの向上
- g 公共交通ネットワークの再構築
- h ICT推進のための基盤整備

(5)都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承

- a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理
- b 面的整備事業による新たなまちづくり
- c コンパクトシティの推進
- d 鉄道駅のバリアフリー化
- e ユニバーサルデザインの推進
- f 水や緑との触れあいの場の創出
- g 自然環境の保護・保全
- h 安全で安心な水の供給
- i 日常生活を支える排水路施設の整備・維持管理
- j 汚水処理人口普及率の向上
- k 空き家活用・解体等の支援

(5)誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり

- a 生涯学習の推進
- b 図書館サービスの充実
- c 生涯スポーツの振興
- d 文化財等の伝統文化の継承と陶芸文化の新しい活用
- e 郷土の祭や伝統・文化の継承
- f 文化芸術活動の支援や奨励
- g 多文化共生社会の推進
- h 姉妹都市などの都市間交流の促進

(2) 重点事業一覧

都市像	政策	施策/事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策		担当課	重点事業 掲載頁
<都市像①> 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち							
<政策 1> 地域産業の振興と人材の活躍促進						p.19～	
<施策 a> 企業誘致、先端産業誘致・育成						p.19～	
		企業誘致推進	10,158	①-1g、①-5d	①-1c	産業課	p. 20
		デジタルリサーチパーク整備	263,200		①-5h	秘書室	p. 20
		ソフトウェア企業誘致補助金	3,400	①-1g	①-1c	産業課	p. 21
<施策 d> 地域産業の振興						p.23～	
		地域産業振興	33,411		①-1a、①-1c	産業課	p. 24
<施策 e> 農業振興と農業の6次産業化						p.25～	
		アグリカルチャー推進	12,207		①-2c、②-2e	アグリカルチャー推進PT	p. 26
<施策 f> 地域の産業を支える人材育成						p.27～	
		次世代クリエイター育成	15,000	①-1g	②-2b、②-2d	秘書室	p. 28
		まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業)	8,000	①-3a	①-3c、②-2d、②-4a、 ③-5e	まるっとミュージアム課	p. 28
<施策 g> 新産業の創出						p.29～	
		企業誘致推進	3,500	①-1a、①-5d	①-1c	産業課	p. 30
		ソフトウェア企業誘致補助金(再掲)	3,400	①-1a	①-1c	産業課	p. 30
<政策 2> 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり						p.31～	
<施策 c> 起業・創業支援						p.31～	
		せと・しごと塾	3,300	①-1a	①-1d、①-1c	産業課	p. 32
<施策 d> ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援						p.33～	
		ツクリテ支援・ツクリテ支援補助金	30,526	①-2a、①-2e、②-4e		産業課	p. 34
		商業団体等事業費補助金	27,876	①-1d	①-2c	産業課	p. 34
		地域資源活用推進	3,000	①-3e	①-1f	せとまちブランディング推進PT	p. 35
		空家等利用促進補助金	50,900	①-2e、②-4c、②-4d		都市計画課	p. 35
<政策 3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開						p.37～	
<施策 a> 観光産業の振興						p.37～	
		まるっとミュージアム推進	116,708	①-1f	①-3c、②-2d、②-4a、 ③-5e	まるっとミュージアム課	p. 38
		日本遺産魅力発信推進事業	10,992	①-3d	③-5d	産業課	p. 38
<施策 c> 市内外への「せとまちブランディング」の展開						p.39～	
		せとまちブランディング推進	15,000	①-3b	②-4b	せとまちブランディング推進PT	p. 40
<施策 e> 陶磁器産業のブランド化						p.41～	
		産業振興(陶磁器産業振興)	33,745		①-1a、①-1b、①-1c、 ①-1d、①-2b	産業課	p. 42
<政策 5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備						p.43～	
<施策 a> 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備						p.43～	
		陣屋線整備	428,377			建設課	p. 44
		赤津山口線整備	157,000			建設課	p. 44

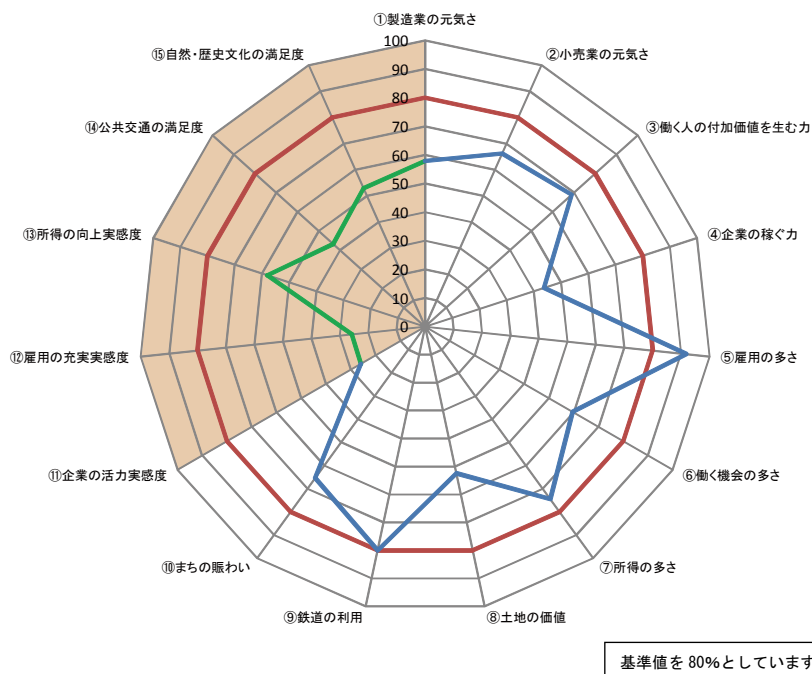
都市像	政策	施策/事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課	重点事業 掲載頁
<都市像②> 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち						
<政策 1> ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援						p.45~
<施策 a> 子育て総合支援センターの創設						p.45~
		子育て総合支援センター運営	1,898	②-1d	こども家庭課	p. 46
		子ども・子育て支援	6,195	②-4a ②-1j、②-3b、②-3c	こども家庭課	p. 46
<施策 b> 妊娠・出産への支援 <施策 c> 子どもの健康の保持・増進						p.47~
		産前・産後支援	3,396		健康課	p. 48
		妊産婦・乳児健康診査	298,207	②-1c、③-1c	健康課	p. 48
		一般不妊治療費等助成金	5,928		健康課	p. 49
		がん検診	855,777	①-4f、③-1a、③-1c	健康課	p. 49
		不育症治療支援	1,944		健康課	p. 50
		児童生活習慣病対策	27,420	②-2i ②-3g、③-1b	健康課	p. 50
<施策 d> 子育てサービスの整備・充実						p.51~
		保育所管理運営（公立保育園）	1,512,689	①-4a、②-1e ①-4b、②-1f	こども家庭課	p. 52
		地域型保育給付 （小規模保育事業所運営）	193,061	①-4a	こども家庭課	p. 52
		施設型給付（幼稚園等運営）	101,514	①-4a	こども家庭課	p. 53
		小規模保育事業所運営費等補助金	11,496	①-4a	こども家庭課	p. 53
		民間保育所入所（民間保育園運営）	3,766,467	①-4a	こども家庭課	p. 54
		民間保育所運営費補助金	452,400	①-4a	こども家庭課	p. 54
		公立保育所運営（公設民営園）	624,786	①-4a	こども家庭課	p. 55
		休日保育	18,000	①-4a	こども家庭課	p. 55
<政策 2> 瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現						p.57~
<施策 b> 将来を見据えた教育の実施						p.57~
		小中一貫校整備	7,797,809	①-4b、②-1f ②-2c、②-3f	学校教育課	p. 58
		小学校小中一貫教育整備	1,216,479		行政-b 学校教育課	p. 58
		中学校小中一貫教育整備	447,750		行政-b 学校教育課	p. 59
<施策 g> 教育サポートセンターの充実						p.61~
		適応指導推進	44,781		学校教育課	p. 62
		学校支援	127,623	②-2f、②-2h、②-3c	学校教育課	p. 62
<政策 5> 都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承						p.63~
<施策 a> 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理						p.63~
		品野曽野線整備	213,930		建設課	p. 64
		品野窯町2号線整備	25,100		建設課	p. 64
		道路維持管理	992,094	①-5b、③-4b	維持管理課	p. 65
		公園施設整備	461,162		維持管理課	p. 65
<施策 b> 面的整備事業による新たなまちづくり <施策 c> コンパクトシティの推進						p.67~
		都市計画等策定 （中水野周辺まちづくり）	56,700	②-5c ①-5d、①-5e、③-3e	都市計画課	p. 68
		都市計画等策定	115,634	②-5b ①-5d、①-5e、③-3e	都市計画課	p. 68
<施策 d> 鉄道駅のバリアフリー化						p.69~
		水野駅北口整備	279,000		建設課	p. 70
		鉄道駅バリアフリー化	65,500		都市計画課	p. 70

都市像	政策	施策/事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課	重点事業 掲載頁
<都市像③> 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち						
<政策1> 誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり						p.71~
<施策 a> 市民の主体的な健康づくりの推進 <施策 b> 多面的な生活習慣病対策						p.71~
		健康づくり推進	8,722	①-4f、③-1b ③-1c	健康課	p.72
		疾病予防(糖尿病性腎症重症化予防)【国民健康保険事業特別会計】	16,049	③-1a、③-1c、③-1d	国保年金課	p.72
<政策2> 高齢者が生きがいを持って活躍し、支えあいにより、安心して暮らせるまちづくり						p.73~
<施策 a> 地域包括ケアシステムの構築 <施策 e> 認知症高齢者と家族の支援						p.73~
		介護予防・日常生活支援総合事業【介護保険事業特別会計】	988,745	③-1e、③-2d	高齢者福祉課	p.74
		介護予防普及啓発【介護保険事業特別会計】	8,658	③-1e、③-2d	高齢者福祉課	p.74
		地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	4,875	③-1e、③-2d ③-3e、③-3h	高齢者福祉課	p.75
		地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	1,134	③-1e	高齢者福祉課	p.75
		認知症総合支援【介護保険事業特別会計】	39,981	③-2e	高齢者福祉課	p.76
<政策3> 誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり						p.77~
<施策 h> 市民活動の推進と拡充への支援						p.77~
		せと市民活動応援補助金	15,000	②-3h ③-2a、③-2c、③-3e、③-5f	交流学び課	p.78
		地域力向上活動推進補助金	32,000	②-3a、③-3d ③-3e、③-4b、③-4i、③-4j	地域活動支援室	p.78
		地域力向上拠点施設整備	378,221	③-3d	地域活動支援室	p.79
		提案型地域協働事業	7,000	②-3a、③-3d ③-3e、③-4b、③-4i、③-4j	地域活動支援室	p.79
<政策4> 地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり						p.81~
<施策 h> 消防・救急体制の充実 <施策 i> 地域防災力の向上						p.81~
		消防新庁舎整備	102,440		消防課	p.82
		防災・減災啓発	6,894		防災課	p.82
		自主防災活動支援	9,060		防災課	p.83

3. 都市像ごとの施策展開

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

<都市像 1 の状況>



「企業の稼ぐ力」や「所得の多さ」は前年度に比べて上昇傾向にありますが、「製造業の元気さ」「小売業の元気さ」「働く人の付加価値を生む力」など、地域産業の活力を示す指標は基準値より下回っている指標も多く、総合計画全体を推進するうえで、本市の産業構造を踏まえた成長分野に対する積極的な支援などが引き続き考えられます。

また、「雇用の多さ」は基準値を上回っていますが、本市における定住人口のさらなる増加のため、積極的な企業誘致により、引き続き雇用の創出を図るほか、「土地の価値」「まちの賑わい」の指標に対しても効果的な、定住・交流人口増加のための道路整備などの施策展開が必要と考えられます。

以上の都市像の状況から、都市像 1 において中期事業計画（平成 30 年度実施計画）で重点的に取り組む第 6 次総合計画の施策を次のとおりとします。

<都市像 1 における中期事業計画での施策展開>

①-1a 企業誘致、先端産業誘致・育成

大規模な企業誘致に向けた工業用地整備

(企業誘致推進ほか p. 20)

関連事業計 2 億 6, 6 2 0 万円

ソフトウェア関連企業誘致

(ソフトウェア企業誘致補助金 p. 21)
3 4 0 万円

①-1d 地域産業の振興

産業支援センターせとの機能拡充をはじめとした企業支援

(地域産業振興 p. 24)

3, 3 0 0 万円

①-1e 農業振興と農業の 6 次産業化

学校給食への農産物供給や市内農家の販路拡大

(アグリカルチャー推進 p. 26)

1, 2 2 1 万円

①-1f 地域の産業を支える人材育成

新産業の担い手となるクリエイター育成講座開催	(次世代クリエイター育成 p. 28)
	1, 500万円
愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博開催	(まるっとミュージアム推進 p. 28)
	800万円

①-1g 新産業の創出

サテライトオフィス設置支援	(企業誘致推進 p. 30)
	350万円
ソフトウェア関連企業誘致	(ソフトウェア企業誘致補助金 p. 30)
	340万円

①-2c 起業・創業支援

せと・しごと塾による起業・創業支援	(せと・しごと塾 p. 32)
	330万円

①-2d ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

ツクリテ交流拠点の運営、開業支援	
商店街空店舗を活用したチャレンジショップ展開	(ツクリテ支援ほか p. 34)
	関連事業計 5, 151万円
ノベルティ技術の活用と新たな人材育成	(地域資源活用推進 p. 35)
	300万円
空家の利活用による定住促進と市街地活性化	(空家等利用促進補助金 p. 35)
	50, 900万円

①-3a 観光産業の振興

地域経済の活性化につながる観光産業の振興	(まるっとミュージアム推進 p. 38)
	1億1, 671万円
日本遺産認定による瀬戸市の魅力発信	(日本遺産魅力発信推進事業 p. 38)
	1, 099万円

①-3c 市内外への「せとまちブランディング」の展開

市内外に向けたシティプロモーションの実施	
せとまちサポーター養成講座の展開	
多様なメディアを活用した広告展開	(せとまちブランディング推進 p. 40)
	1, 500万円

①-3e 陶磁器産業のブランド化

陶磁器の付加価値向上や後継者育成	(産業振興(陶磁器産業振興) p. 42)
	3, 375万円

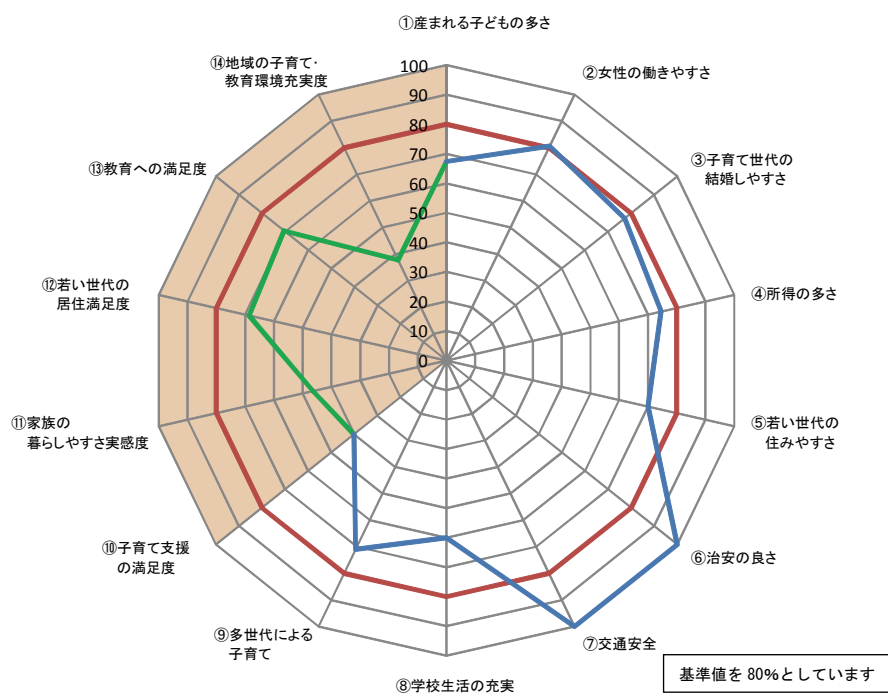
①-5a 広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

産業の基盤となる道路の整備	(陣屋線整備ほか p. 44)
	関連事業計 5億8, 540万円

※事業費は3か年合計

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

<都市像2の状況>



「産まれる子どもの多さ」は前年度に比べて上昇傾向にありますが、依然として「子育て世代の結婚しやすさ」「若い世代の住みやすさ」などの指標は基準値よりも低く、若い世代が魅力を感じて本市に定住・転入することを促すためには、子育てサービスの充実はもちろん、鉄道駅周辺の整備や、都市機能を集約したコンパクトで利便性の高いまちづくりを進めていくことが必要です。

また、「学校生活の充実」の指標に対しては、子育てのしやすさとともに学校を中心とした教育環境の整備を進めるとともに、小中一貫教育をはじめとする魅力ある教育制度や治安の良さ、交通安全などのポテンシャルを活かしたPRが必要と考えられます。

以上の都市像の状況から、都市像2において中期事業計画（平成30年度実施計画）で重点的に取り組む第6次総合計画の施策を次のとおりとします。

<都市像2における中期事業計画での施策展開>

②-1a 子育て総合支援センターの運営

出張相談等による地域連携など、子育て総合支援センターの機能強化

子育て関連講座や市民交流セミナーの実施など、充実した子育て情報の提供

(子育て総合支援センター運営ほか p.46)

関連事業計 809万円

②-1b/1c 妊娠・出産への支援 / 子どもの健康の保持・増進

妊娠・出産支援の充実

(産前・産後支援ほか p.48)

- ・産後うつ早期発見、産後健康管理の支援
- ・助産師などの派遣による産前産後支援
- ・子宮がんHPV検査の実施

関連事業計 3億1,341万円

全小学校における児童生活習慣病対策

(児童生活習慣病対策 p.50)

2,742万円

②-1d 子育てサービスの整備・充実

保育サービスの充実

(保育所管理運営ほか p. 52)

- ・ 小規模保育事業所の新規開設
- ・ 2歳児保育の受け入れ拡大
- ・ 障害児保育実施園の拡充
- ・ 保育料(休日保育含む)の負担軽減
- ・ 育休退園制度の段階的廃止
- ・ 保育所における第三者評価の導入
- ・ 保育士の処遇改善

関連事業計 66億8,041万円

②-2b 将来を見据えた教育の実施

小中一貫教育の実現

(小中一貫校整備ほか p. 58)

- ・ 瀬戸市立小中一貫校整備
- ・ 小中学校大規模改造及び普通教室へのエアコン設置等による学習環境向上

関連事業計 94億6,204万円

②-2g 教育サポートセンターの充実

教育総合相談機能の整備

(学校支援ほか p. 62)

関連事業計 1億7,241万円

②-5a 公園や歩道など子育てのための都市基盤の整備・維持管理

通学路や歩道の安全確保

(品野窯町2号線整備ほか p. 64)

関連事業計 2億6,903万円

公園施設の長寿命化など都市公園の安全・安心対策

(公園施設整備 p. 65)

1億3,900万円

②-5b/5c 面的整備事業による新たなまちづくり / コンパクトシティの推進

中水野駅周辺のまちづくり

(都市計画等策定 p. 68)

5,670万円

多極ネットワーク型コンパクト構造の形成

住宅団地再生モデルの構築

(都市計画等策定 p. 68)

1億1,563万円

②-5d 鉄道駅のバリアフリー化

水野駅北口自動改札口整備

愛知環状鉄道駅のバリアフリー化

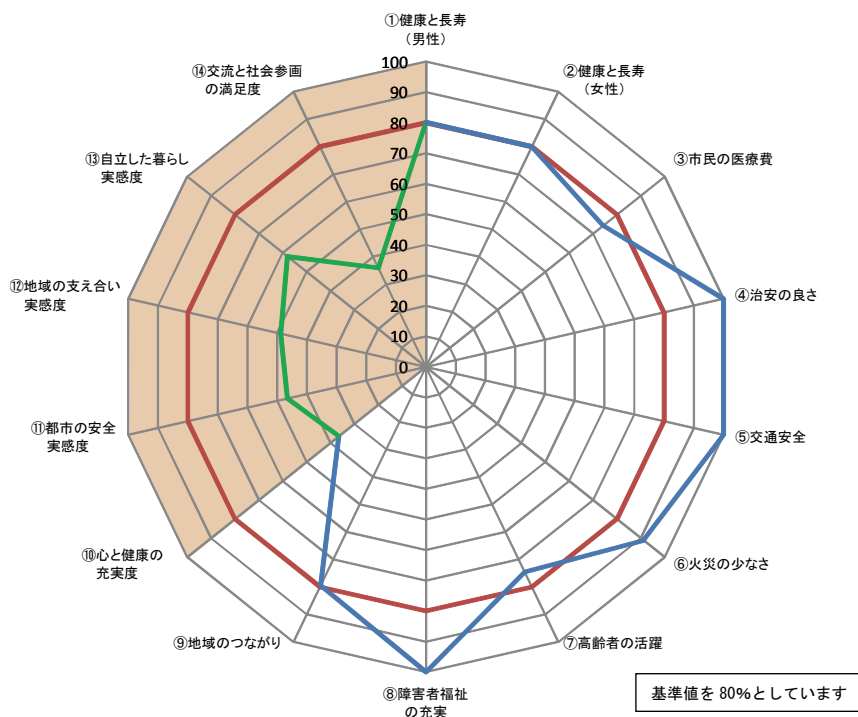
(水野駅北口整備ほか p. 70)

関連事業計 3億4,450万円

※事業費は3か年合計

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

＜都市像3の状況＞



「市民の医療費」「高齢者の活躍」などの指標は基準値よりも低く、引き続き、福祉施策の充実を図るとともに、超高齢社会における取り組みとして、健康増進や介護予防などの施策を展開し、「健康と長寿」を向上していくことが必要と考えられます。

また、「治安の良さ」「火災の少なさ」「地域のつながり」の指標については、基準値よりも高く本市の魅力でもあり、地域における市民生活の基盤となる分野であることから、この水準を将来にわたって維持できるよう、計画を推進していくことが重要です。

一方で、「都市の安全実感度」は低く、様々な災害に対応すべく地域防災力の向上を図る施策展開が必要です。

以上の都市像の状況から、都市像3において中期事業計画（平成30年度実施計画）で重点的に取り組む第6次総合計画の施策を次のとおりとします。

＜都市像3における中期事業計画での施策展開＞

③-1a/1b 市民の主体的な健康づくりの推進 / 多面的な生活習慣病対策

減塩個別指導などの生活習慣病対策

(健康づくり推進 p. 72)

872万円

糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実施

(糖尿病性腎症重症化予防 p. 72)

国民健康保険事業特別会計

③-2a/2e 地域包括ケアシステムの構築 / 認知症高齢者と家族の支援

介護予防サービス・生活支援サービスの実施など、地域の多様な主体によって支え合う地域包括ケアシステムの構築

(介護予防・日常生活支援総合事業ほか p. 74)

介護保険事業特別会計

専門職チームによる総合的な認知症高齢者と家族への支援 (認知症総合支援事業 p. 76)

介護保険事業特別会計

③-3h 市民活動の推進と拡充への支援

市民力・地域力の向上

(せと市民活動応援補助金ほか p. 78)

- ・せと市民活動応援補助金
- ・地域力向上活動推進補助金
- ・地域活動の拠点整備
- ・市民との新たな「協働」体制の推進

関連事業計 4億3,222万円

③-4h/4i 消防・救急体制の充実/地域防災力の向上

消防新庁舎整備による体制の強化

(消防新庁舎整備 p. 82)

1億 244万円

防災ハンドブック・ガイドマップの改定・配布

防災人材の育成支援と協働

(防災・減災啓発 p. 82)

関連事業計 480万円

※事業費は3か年合計

4. 中期事業計画の財政計画

中期事業計画では、3か年にわたり様々な事業を展開していきます。そのため、計画の推進にあたっては、将来予測に基づく歳入計画を立て、計画の実効性が担保されなければなりません。中期事業計画を推進するための財政の枠組みについては、下表のとおりです。

歳入は、市税を基軸とした自主財源と、現時点で見込むことが可能な特定財源をもとに計画を立てています。

また、計画の達成においては、市税や特定財源による通常収入ほか、財源の不足を補うために必要な額の市債を見込むとともに、当該年度の予算編成までに事業の見直しや歳入増加の検討を進め、財源の確保に努めていきます。

歳入（一般会計）

単位：千円

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	30～32 年度
市税	18,236,401	17,618,077	17,658,952	17,696,221	52,973,250
地方譲与税・交付金	3,166,000	3,016,600	3,334,900	3,653,300	10,004,800
地方交付税	2,312,000	2,877,392	2,910,217	2,924,963	8,712,572
市債	1,652,600	3,505,800	4,676,600	2,483,800	10,666,200
その他	9,742,999	11,506,541	13,080,199	11,121,040	35,707,780
合計	35,110,000	38,524,410	41,660,868	37,879,324	118,064,602

歳出（一般会計）

単位：千円

	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	30～32 年度
政策事業	14,344,274	17,347,560	20,509,983	16,586,046	54,443,589
経常事業	12,880,049	13,370,908	13,339,124	13,591,196	40,301,228
人件費	5,668,425	5,588,690	5,594,509	5,484,830	16,668,029
公債費	2,217,252	2,217,252	2,217,252	2,217,252	6,651,756
合計	35,110,000	38,524,410	41,660,868	37,879,324	118,064,602

※歳出計画には、平成 30～32 年度の各年度に 9 月補正予算として計上予定の道路等維持補修費 105,000 千円が含まれます。

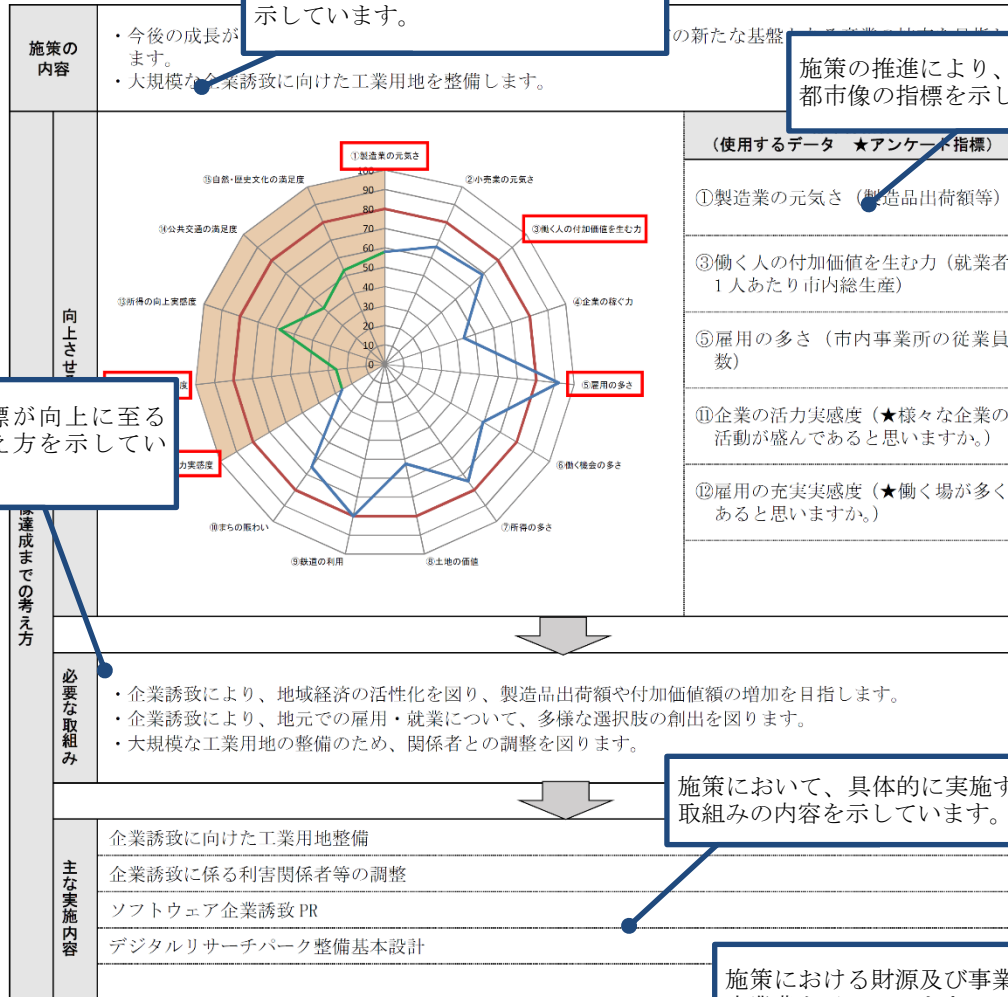
5. 中期事業計画の施策・事業評価

中期事業計画で重点的に取り組む施策は、施策ごとに向上を目指す都市像の指標を設定しています。向上を目指す都市像の指標は、都市像の現状を分析することで導き出し、向上にあたり必要な事業を構築、展開していきます。

また、事業実施の効果によって、都市像の指標が向上に至るまでの考え方を示します。

(1) 施策の位置付け

中期事業計画における施策の内容を示しています。



都市像指標が向上に至るまでの考え方を示しています。

施策の推進により、向上を目指す都市像の指標を示しています。

施策において、具体的に実施する取組みの内容を示しています。

施策における財源及び事業ごとの事業費を示しています。

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
企業誘致推進	170千円	3,469千円	10,158千円
デジタルリサーチパーク整備	2,733千円	1,000千円	263,200千円
ソフトウェア企業誘致補助金	—千円	800千円	3,400千円
合計	2,903千円	5,269千円	276,758千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			2,500千円
県支出金			
市債			162,600千円
その他の一般財源		5,269千円	111,658千円
合計		5,269千円	276,758千円

中期事業計画で掲げる事業は、それぞれ事業の進行を管理するための指標を設定しています。指標は、事業実施に直接関連する指標（アウトプット）、または事業の成果に関する指標（アウトカム）を設定し、事業の進捗管理と効果の検証を行います。

また、指標により年度ごとに事業の点検及び評価をすることで継続的に改善し、都市像の達成に向けてより効果的な事業を構築し、実施していきます。

各事業の項目の見方

第6次瀬戸市総合計画における事業の位置付け（都市像-政策-施策）を示しています。
 (例)①-1 a
 都市像①「活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち」
 政策1「地域産業の振興と人材の活躍促進」
 施策a「企業誘致、先端産業誘致・育成」
 との関連を示しています。
 なお、各事業は、位置付けのうち最も関連の深い施策のページに掲載しています。(※3、4ページ参照)

(3) 施策における重点事業

【産業課】					
事業名	企業誘致推進				
総合計画の位置付け	①-1a、①-5d、①-1c				
事業目的	企業誘致による地域経済の活性化と新たな基盤となる産業の拡充を目的とします。				
事業概要	工業適地の把握に努めるとともに、大規模工業用地整備のための調整を進め、国・県等の関係機関と連携しながら企業誘致および市内企業の投資促進を図っていきます。				
事業費（H30～32）	10,158千円				
主な実施内容	大規模工業用地整備関連	3,045千円			
	企業誘致推進	7,113千円			
指標①	単位	指標値			
市内工場等新・増設件数	件	初期値	H30	H31	H32
指標の考え方		2(H28)	4	4	4
市内の工場等新・増設件数には、企業立地促進奨励金または市内企業再投資促進補助金の交付対象に認定され、操業を開始した工場等の数を用い、企業誘致の適地確保などの支援を行った結果が反映されていると想定されることから、事業効果を図る指標として設定					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30		
指標の考え方	中期事業計画期間内（3か年）における事業の主な実施内容とその事業費を示しています。				
指標③		指標値			
		H30	H31	H32	
指標の考え方	事業の指標と単位、年度ごとの見込み、指標の考え方を示しています。				

①-1a

企業誘致、先端産業誘致・育成

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 今後の成長が見込まれる先端産業等の誘致を図ることで、瀬戸市の新たな基盤となる産業の拡充を目指します。 大規模な企業誘致に向けた工業用地を整備します。
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①製造業の元気さ (製造品出荷額等)</p> <p>③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり市内総生産)</p> <p>⑤雇用の多さ (市内事業所の従業員数)</p> <p>⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。)</p> <p>⑫雇用の充実実感度 (★働く場が多くあると思いますか。)</p> </div> </div>
<p>必要な取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致により、地域経済の活性化を図り、製造品出荷額や付加価値額の増加を目指します。 企業誘致により、地元での雇用・就業について、多様な選択肢の創出を図ります。 大規模な工業用地の整備のため、関係者との調整を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<p>企業誘致に向けた工業用地整備</p> <p>企業誘致に係る利害関係者等の調整</p> <p>ソフトウェア企業誘致PR</p> <p>デジタルリサーチパーク整備基本設計</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
企業誘致推進	170千円	3,469千円	10,158千円
デジタルリサーチパーク整備	2,733千円	1,000千円	263,200千円
ソフトウェア企業誘致補助金	一千円	800千円	3,400千円
合計	2,903千円	5,269千円	276,758千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			2,500千円
県支出金			
市債			162,600千円
その他			
一般財源		5,269千円	111,658千円
合計		5,269千円	276,758千円

(3) 施策における重点事業

【産業課】

事業名	企業誘致推進				
総合計画の位置付け	①-1a、①-1g、①-5d、①-1c				
事業目的	企業誘致による地域経済の活性化と新たな基盤となる産業の拡充を目的とします。				
事業概要	工業適地の把握に努めるとともに、大規模工業用地整備のための調整を進め、国・県等の関係機関と連携しながら企業誘致および市内企業の投資促進を図っていきます。				
事業費（H30～32）	10,158千円				
主な実施内容	大規模工業用地整備関連 企業誘致推進			3,045千円	7,113千円
指標①	単位	指標値			
市内工場等新・増設件数	件	初期値	H30	H31	H32
		2(H28)	4	4	4
指標の考え方					
市内の工場等新・増設件数には、企業立地促進奨励金または市内企業再投資促進補助金の交付対象に認定され、操業を開始した工場等の数を用い、企業誘致の適地確保などの支援を行った結果が反映されていると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【秘書室】

事業名	デジタルリサーチパーク整備				
総合計画の位置付け	①-1a、①-5h				
事業目的	企業誘致に向けた工業用地を整備することで企業誘致の推進を図り、市内の事業所数を増やすことを目的とします。				
事業概要	(仮)新瀬戸市デジタルリサーチパーク構想整備計画検討業務報告書に示した「(仮)新DRP構想地区」の整備を進めます。				
事業費（H30～32）	263,200千円				
主な実施内容	市道幡中南菱野線整備 用地取得			263,000千円	-千円
指標①	単位	指標値			
測量・設計進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	100	-	-
指標の考え方					
測量・設計進捗率は、当該整備の根幹をなす重要な成果であるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	50	100
指標の考え方					
道路整備率は、上記の指標を踏まえ、工事等による道路の供用開始までの進捗を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
誘致した企業の数	件	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	-	1
指標の考え方					
誘致した企業数は、企業誘致の成果を適切に把握できるものであるため、指標として設定。					

事業名	ソフトウェア企業誘致補助金				
総合計画の位置付け	①-1a、①-1g、①-1c				
事業目的	今後の成長が期待される新産業分野の企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成と雇用の創出を目的とします。				
事業概要	今後の成長が期待される産業分野の一つであるソフトウェア関連産業事業者の市内への進出を促進するため、市内において事業所を新增設する際に必要となる費用の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	3,400千円				
主な実施内容	瀬戸市 IT クリエイティブ企業等進出促進補助金	3,400千円			
指標 ①	単位	指標値			
補助金申請事業者数（累計）	社	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	3	4	5
指標の考え方					
ソフトウェア企業誘致補助金申請者数は、この制度により、ソフトウェア関連産業の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

①-1d

地域産業の振興

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「産業支援センターせと」の機能拡充を図り、市内中小企業に対する支援を強化します。 ・地域産業における設備投資の支援、人材確保支援、販路開拓支援などに取り組みます。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>向上させる指標</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ (製造品出荷額等) ②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額) ④企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額) ⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数) ⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。) </div> </div>
<p>必要な取り組み</p>	<p>・地域産業の振興を図るため、「産業支援センターせと」の機能を拡充し、国、県、金融機関や商工会議所などの関係機関と連携しながら市内中小企業の育成、支援を実施します。</p>
<p>主な実施内容</p>	<p>産業支援センターせとによる市内企業支援など (陶都瀬戸躍進会議負担金)</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
地域産業振興	一千円	一千円	33,411千円
合計	一千円	一千円	33,411千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源			33,411千円
合計		一千円	33,411千円

(3) 施策における重点事業

【産業課】

事業名	地域産業振興				
総合計画の位置付け	①-1d、①-1a、①-1c				
事業目的	市内企業に対する支援を充実することで地域経済の活性化を図ることを目的とします。				
事業概要	地域産業の振興を図るため、「産業支援センターせと」を中心に、国、県、金融機関や商工会議所等の関係機関と連携しながら市内企業の育成、支援を実施します。				
事業費（H30～32）	33,411千円				
主な実施内容	産業支援センターせとによる市内企業支援など（陶都瀬戸躍進会議負担金）	33,000千円			
指標①	単位	指標値			
市内製造品出荷額（工業統計調査）	億円	初期値	H30	H31	H32
		4,502(H28)	4,600	4,650	4,700
指標の考え方					
市内製造品出荷額（工業統計調査）の増加は地域経済の成長が図られた結果が反映されていると想定されることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
市内従業者数（工業統計調査）	人	初期値	H30	H31	H32
		11,945(H28)	11,945	11,945	11,945
指標の考え方					
今後、市内労働者人口の減少が想定されている中で、市内従業者数が維持されることは、市内企業の育成・支援等により、地域経済が活性化している指標と想定されることから指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校給食への農産物供給による“地消地産”や6次産業化の推進を行うとともに、技術講習会などの開催により、担い手不足の解消を図ります。 市内農家の販路拡大、特産品のPRを行うことで、瀬戸市の農産物のブランド力向上を目指します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>⑥働く機会の多さ (有効求人倍率)</p> <p>⑦所得の多さ (1人あたり家計所得)</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休農地を活用し、農業者や農業関係団体と連携して、生産性の向上や農産物加工品の開発を行うとともに、教育ファーム事業や市民農園事業を実施し、耕作放棄地の利用促進を図ります。 担い手の育成のため、技術講習会を開催します。 	
	<p>主な実施内容</p> <p>瀬戸豚のPR等</p> <p>技術講習会の受講生研修会</p> <p>学校給食等への供給事業</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
アグリカルチャー推進	8,011千円	4,069千円	12,207千円
合計	8,011千円	4,069千円	12,207千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		4,069千円	12,207千円
合計		4,069千円	12,207千円

(3) 施策における重点事業

【アグリカルチャー推進PT】

事業名	アグリカルチャー推進				
総合計画の位置付け	①-1e、①-2c、②-2e				
事業目的	農畜産物の生産に係る技術、ノウハウの普及を促し、新たな担い手の育成と既存農業者の就農意欲の向上を図ることで、地産地消のさらなる推進や耕作放棄地の利用を促進するなど、本市の農業施策の課題解決を目的とします。				
事業概要	農業の振興を図るため、遊休農地を活用し、農業者や農業関係団体と連携して、生産性の向上や農畜産物加工品の開発、担い手の育成など地産地消、6次産業化を促進します。				
事業費（H30～32）	12,207千円				
主な実施内容	瀬戸豚のPR等（アグリカルチャー推進協議会負担金）			500千円	
	技術講習会の受講生研修会（アグリカルチャー推進協議会負担金）			500千円	
	学校給食等への供給事業（アグリカルチャー推進協議会負担金）			1,000千円	
指標①	単位	指標値			
瀬戸市農畜産物学校給食供給回数	回	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	22	22	22
指標の考え方					
瀬戸市産農畜産物を学校給食に供給することで“地産地消”が推進されていると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
地域特産物の開発支援件数	件	初期値	H30	H31	H32
		2(H28)	3	4	5
指標の考え方					
瀬戸の地域性を活かした新たな農産物の開発支援や瀬戸の豚などを使った加工品の開発支援を行うことで、商品価値の向上、販路拡大につながると考えられるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

①-1f

地域の産業を支える人材育成

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 成長産業分野への人材供給・育成の仕組みづくりを進めます。 ものづくり産業に対して意欲的に学ぶことのできる環境づくりを行います。
<p>向上させる指標</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>③働く人の付加価値を生む力（就業者1人あたり市内総生産）</p> <p>⑪企業の活力実感度（★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。）</p> <p>⑫雇用の充実実感度（★働く場が多くあると思いますか。）</p> </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 将来、瀬戸市を支える基盤産業の担い手となる人材を育成するための環境づくりを行います。 新産業の担い手となる若い世代に対し、本市のものづくりをPRします。
<p>主な実施内容</p>	<p>次世代クリエイター育成講座</p> <p>まるっとミュージアム推進（愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博）</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
次世代クリエイター育成	4,944千円	5,000千円	15,000千円
まるっとミュージアム推進 (愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博)	一千円	5,000千円	8,000千円
合計	4,944千円	10,000千円	23,000千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市の債			
その他			
一般財源		10,000千円	23,000千円
合計		10,000千円	23,000千円

(3) 施策における重点事業

【秘書室】

事業名	次世代クリエイター育成				
総合計画の位置付け	①-1f、①-1g、②-2b、②-2d				
事業目的	新産業の担い手となる人材を育成することで、将来の成長が期待される産業の育成・支援による企業の付加価値の向上及び企業活動の活性化を目的とします。				
事業概要	才能ある子どもたちの発掘と育成、本市における新たな産業の創出に向けて、デジタルコンテンツの制作をおとして、ものづくりの面白さを体験する「Seto CG Kid's Program」のほか、新たに高校生、大学生を対象にCG制作を体系的に学ぶための「Seto CG Kid's Advance」を実施する。また、プログラミングの基礎を学ぶ小学生向けプログラミング講座を実施する。				
事業費（H30～32）	15,000千円				
主な実施内容	次世代クリエイター育成講座			15,000千円	
指標①	単位	指標値			
講座参加者数	人	初期値	H30	H31	H32
		130(H28)	150	150	80
指標の考え方					
講座参加者数は、瀬戸市の将来を担うICT人材の発掘・育成の場が提供され、次世代クリエイターの育成につながったと考えられることから、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
過去受講者の運営スタッフ参加者数	人	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	10	10	10
指標の考え方					
高校生、大学生になった過去の受講者が、子どもたちを指導する運営スタッフとして参加することで、継続的に最新のデジタルコンテンツ等に携わる仕組みが構築され、新たな産業の担い手育成の促進につながると考えられることから、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進（愛・地球博開催継承事業 瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博）				
総合計画の位置付け	①-1f、①-3a、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e				
事業目的	愛・地球博開催都市であり、ものづくり文化の育まれるまち瀬戸として、将来を担う子どもたちに、ロボットを通じて、ものづくりの喜び、チャレンジすることの楽しさを伝えるとともに、郷土愛を育てることを目的とします。				
事業概要	第一線で活躍するプロや、実際に夢に向かって技術を磨いている大学生から最新のロボットテクノロジーを学び、未来の技術を考える場、体験し学ぶ場をつくり、子どもたちの可能性の芽を育てます。また、3年に一度、「瀬戸蔵ロボット博」を開催し、県内外の高等学校、大学や研究機関、企業が取り組んでいる最新ロボットの展示・実演や、最新技術の紹介を通じて子どもたちの未来創造力を養います。				
事業費（H30～32）	8,000千円				
主な実施内容	瀬戸蔵ロボットアカデミー 瀬戸蔵ロボット博			3,000千円 5,000千円	
指標①	単位	指標値			
観光来訪者数	人	初期値	H30	H31	H32
		2,050,000(H28)	2,070,000	2,080,000	2,090,000
指標の考え方					
イベントの参加者や観光施設の利用者など観光来訪者数は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<p>・今後の成長が期待される新しい産業分野の市内への進出を図ります。</p>	
<p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>③働く人の付加価値を生む力 (就業者1人あたり市内総生産)</p> <p>⑤雇用の多さ (市内事業所の従業者数)</p> <p>⑪企業の活力実感度 (★様々な企業の活動が盛んであると思いますか。)</p> <p>⑫雇用の充実実感度 (★働く場が多くあると思いますか。)</p>
	<p>必要な取組み</p> <p>・今後の成長が期待される産業分野であるソフトウェア関連産業の誘致を図ります。 ・ソフトウェア関連産業の事業者が市内に事業所を新增設する際に必要となる費用への支援を行います。 ・ソフトウェア関連産業等のサテライトオフィス設置のための環境を整備します。</p>	
	<p>主な実施内容</p> <p>企業誘致推進 (一部再掲) ソフトウェア企業誘致補助金 (再掲)</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
企業誘致推進 (一部再掲)	一千円	一千円	3,500千円
ソフトウェア企業誘致補助金 (再掲)	一千円	800千円	3,400千円
合計	一千円	800千円	6,900千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			2,500千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		800千円	4,400千円
合計		800千円	6,900千円

(3) 施策における重点事業

【産業課】

事業名	企業誘致推進（一部再掲）				
総合計画の位置付け	①-1a、①-1g、①-5d、①-1c				
事業目的	ソフトウェア関連産業等の今後の成長が期待される新しい産業分野の市内への進出を図ることを目的とします。				
事業概要	ソフトウェア関連産業等の市内への誘致を図るため、事業所等を新たに設置する際の費用への支援を行うとともに、事業所を設置するための環境を整備します。				
事業費（H30～32）	3,500千円				
主な実施内容	サテライトオフィス整備 備品購入			3,200千円 300千円	
指標①	単位	指標値			
市内工場等新・増設件数	件	初期値	H30	H31	H32
		2(H28)	4	4	4
指標の考え方					
市内の工場等新・増設件数には、企業立地促進奨励金または市内企業再投資促進補助金の交付対象に認定され、操業を開始した工場等の数を用い、企業誘致の適地確保などの支援を行った結果が反映されていると想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【産業課】

事業名	ソフトウェア企業誘致補助金（再掲）				
総合計画の位置付け	①-1g、①-1a、①-1c				
事業目的	今後の成長が期待される新産業分野への企業誘致を進め、付加価値の高い産業の育成と雇用の創出を目的とします。				
事業概要	今後の成長が期待される産業分野の一つであるソフトウェア関連産業の事業者の市内への進出を促進するため、市内において事業所を新增設する際に必要となる費用の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	3,400千円				
主な実施内容	瀬戸市 IT クリエイティブ企業等進出促進補助金			3,400千円	
指標①	単位	指標値			
補助金申請事業者数（累計）	社	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	3	4	5
指標の考え方					
ソフトウェア企業誘致補助金申請者数は、この制度により、ソフトウェア関連産業の市内進出促進が図られた結果であると考えられることから事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業に挑戦することのできる土壌や交流の場づくりを進め、ビジネス手法による地域課題の解決を目指します。 ・ 個人の能力を活かし、家庭との両立を可能とする働き方の一つとして起業・創業へのチャレンジを支援します。
<p>向上させる指標 都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 製造業の元気さ (製造品出荷額等) ④ 企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額) ⑥ 働く機会の多さ (有効求人倍率) ⑩ まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比) </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ せと・しごと塾による起業者支援を行います。 ・ 誰もが起業に挑戦することができる土壌を醸成し、コミュニティビジネスの創出支援を行います。
<p>主な実施内容</p>	<p>せと・しごと塾の運営、起業セミナーの開催</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
せと・しごと塾	一千円	一千円	3,300千円
合計	一千円	一千円	3,300千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市の債			
その他			
一般財源		一千円	3,300千円
合計		一千円	3,300千円

(3) 施策における重点事業

【産業課】

事業名	せと・しごと塾				
総合計画の位置付け	①-2c、①-1a、①-1d、①-1c				
事業目的	年齢や性別にかかわらず、起業・創業に挑戦できるまちづくり、地域経済の発展と雇用創出を目的とします。				
事業概要	地域のニーズや課題をビジネスとして継続的に取り組む「地域ビジネス」の創業希望者に対して、地域ビジネスを創業するために必要となる知識等を学べる機会を提供します。				
事業費（H30～32）	3,300千円				
主な実施内容	せと・しごと塾の運営、起業セミナーの開催（陶都瀬戸躍進会議負担金）			3,300千円	
指標①	単位	指標値			
卒塾者数	人	初期値	H30	H31	H32
		18(H28)	18	18	18
指標の考え方					
当該年度に卒塾した人数を把握することで、事業の規模を把握するための指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
起業・創業者数	人	初期値	H30	H31	H32
		5(H28)	4	4	4
指標の考え方					
当該年度に卒塾した塾生の内、起業・企業した人数を把握することで、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

①-2d

ツクリテ支援、若手作家、職人の活動支援

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテが活動できるような支援を行うことによって、やきものづくりの歴史を背景としたアートやクラフトのまちとしての個性を伸ばします。 空き家の利活用による定住促進と中心市街地の活性化に取組みます。
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 製造業の元気さ (製造品出荷額等) ② 小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額) ④ 企業の稼ぐ力 (1人あたり法人市民税額) ⑤ 雇用の多さ ⑥ 働く機会の多さ ⑦ 所得の多さ ⑧ 土地の価値 ⑨ 鉄道の利用 ⑩ まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比) ⑪ 企業の活力実感度 ⑫ 雇用の充実実感度 ⑬ 所得の向上実感度 ⑭ 公共交通の満足度 ⑮ 自然・歴史文化の満足度 </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ツクリテ支援拠点の運営を行い、ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出します。 ツクリテが本市での活動の場や居住の場を確保できるように、空き家の利活用の促進や創作活動に対する支援を行います。
<p>主な実施内容</p>	<p>せとまちツクリテセンター運営</p> <p>ツクリテ支援補助金・空家等利用促進補助金</p> <p>チャレンジショップの整備</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
ツクリテ支援・ツクリテ支援補助金	一千円	7,600千円	30,526千円
商業団体等事業費補助金	3,207千円	6,300千円	27,876千円
地域資源活用推進	4,341千円	2,000千円	3,000千円
空家等利用促進補助金	24,019千円	18,900千円	50,900千円
合計	31,567千円	34,800千円	112,302千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			10,600千円
県支出金		2,000千円	15,788千円
市の他			
一般財源		32,800千円	85,914千円
合計		34,800千円	112,302千円

(3) 施策における重点事業

【産業課】

事業名	ツクリテ支援・瀬戸市ツクリテ創業支援事業費補助金				
総合計画の位置付け	①-2d、①-2a、①-2e、②-4e				
事業目的	ツクリテが活躍できる環境やツクリテ同士の交流の場を創出することで、ツクリテの市内定着と育成、地域のにぎわい創出を目的とします。				
事業概要	若手クリエイター等を中心としたツクリテの支援・交流拠点である「せとまちツクリテセンター」において、ツクリテの創作活動に対する支援を行います。拠点を中心市街地に置くことで、地域のにぎわい創出も目指します。また、ツクリテが創作活動を行うために必要となる資金の一部を補助することによりツクリテの支援を図ります。				
事業費（H30～32）	30,526千円				
主な実施内容	せとまちツクリテセンターの運営によるツクリテ支援など 瀬戸市ツクリテ創業支援事業費補助金			25,126千円 5,400千円	
指標②	単位	指標値			
ツクリテ創業支援事業費補助金の利用件数	件	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	1	1	1
指標の考え方					
市内開業を目指すツクリテが補助金を活用することにより定着に結び付け、ツクリテ支援の一環となることから利用件数を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【産業課】

事業名	商業団体等事業費補助金				
総合計画の位置付け	①-2d、①-1d、①-2c				
事業目的	商業団体に対する各種補助金を交付することで、市街地を活性化することを目的とします。また、空き店舗の利活用を促進します。				
事業概要	商業団体等の活性化を支援するため、商店街等の商業団体が実施する販売促進活性化事業等の「商店街共同事業」や空き店舗活用事業等の「げんき商店街推進事業」に対して、事業費の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	27,876千円				
主な実施内容	げんき商店街推進事業（チャレンジショップ事業） 商店街街路灯等電灯料補助金			20,976千円 6,900千円	
指標①	単位	指標値			
通行量（休日1日）	人	初期値	H30	H31	H32
		2,822(H28)	3,082	3,139	3,186
指標の考え方					
補助金を活用することにより、商店街の活性化による来客が見込まれ、通行量も増加するものと考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【せとまちブランディング推進PT】

事業名	地域資源活用推進				
総合計画の位置付け	①-2d、①-3e、①-1f				
事業目的	本市のものづくり技術の継承と人材育成を図り、地域資源の活用による経済活動の活性化を目的とします。				
事業概要	セトノベルティ活用プランに基づき、ノベルティ技術を活用した新たなプロダクトの開発を支援するとともに、新たな人材の育成を図るため、プラットフォームを作成・活用します。				
事業費（H30～32）	3,000千円				
主な実施内容	ノベルティプラットフォーム運用業務委託等			3,000千円	
指標①	単位	指標値			
商品開発件数	件	初期値	H30	H31	H32
		1 (H28)	1	1	1
指標の考え方					
商品開発件数は、新たなプロダクト開発の支援の結果と考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【都市計画課】

事業名	空家等利用促進補助金				
総合計画の位置付け	①-2d、①-2e、②-4c、②-4d				
事業目的	空家の利活用を推進することで、空き家を活用した定住促進を図るとともに、老朽空き家の解体を進めることで新たな土地利用を促します。				
事業概要	空き家を活用したツクリテの定着、起業等を促進するため、改装費用の一部を助成します。中古住宅を活用した子育て世帯等の居住や三世代の同居、近居を促進するため、応援補助事業を実施します。また、土地の有効活用を促進するため、老朽建築物等の解体費用の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	50,900千円				
主な実施内容	中心市街地空家等利用促進補助金 老朽空き家等解体補助金 ムーブイン応援補助金 三世代同居・近居応援補助金			5,000千円 40,500千円 2,700千円 2,700千円	
指標①	単位	指標値			
空き家の利活用促進及び解体補助が行われた件数	件	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	35	69	69
指標の考え方					
助成件数の増加は、空き家の利用が促進されていることを示すことから、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。 ・瀬戸市の観光を競争力のある産業として振興することで、シビックプライドの醸成や知名度向上につながる情報発信を展開します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額) ⑨鉄道の利用 (年間の駅利用者数) ⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比) ⑮自然・歴史文化の満足度 (★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができると思いますか。)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やきものの歴史や伝統、文化、豊かな自然環境などを観光資源として活用し、地域経済の活性化につながる観光産業の振興を図ります。 ・六古窯を構成する6市町(瀬戸市・越前町・常滑市・甲賀市・篠山市・備前市)が連携して、日本遺産としての魅力を国内外へ発信します。 ・日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力発信に取り組みます。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域資源を活かしたストーリー体験や学校を通じた普及活動 人材育成などの各事業や地域間連携によるPR 各種イベントの開催 インバウンド事業の実施 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
まるっとミュージアム推進	34,232千円	48,535千円	116,708千円
日本遺産魅力発信推進事業(六古窯)	一千円	一千円	10,992千円
合計	34,232千円	48,535千円	127,700千円
施策に係る財源内訳(一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		2千円	10,003千円
一般財源		48,533千円	117,697千円
合計		48,535千円	127,700千円

(3) 施策における重点事業

【まるっとミュージアム課】

事業名	まるっとミュージアム推進（一部再掲）				
総合計画の位置付け	①-3a、①-1f、①-3c、②-2d、②-4a、③-5e				
事業目的	本市に來訪する観光客のニーズを把握し、満足度を高める事業を実施することで、新規の來訪者の増加だけでなく、リピーターの獲得を目指すとともに、経済効果をとらえた観光産業の振興を図ります。				
事業概要	日本遺産認定を活かした本市の魅力や観光情報を発信し、国内外での知名度向上を図るとともに、「せとまちブランディング戦略」や「瀬戸市歴史文化基本構想」を踏まえ、本市ならではの特色ある有形・無形の財産を最大限に活用した観光まちづくりに取り組みます。				
事業費（H30～32）	116,708千円				
主な実施内容	来る福招き猫まつり in 瀬戸 陶のまち瀬戸のお雛めぐり 愛・地球博開催継承事業（瀬戸蔵ロボットアカデミー・ロボット博） インバウンド事業			9,000千円 6,000千円 8,000千円 3,000千円	
指標①	単位	指標値			
観光來訪者数	人	初期値	H30	H31	H32
		2,050,000 (H28)	2,070,000	2,080,000	2,090,000
指標の考え方					
イベントの参加者や観光施設の利用者など観光來訪者数は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
観光情報公式ホームページの閲覧数	件	初期値	H30	H31	H32
		410,000 (H28)	412,000	413,000	414,000
指標の考え方					
市観光情報公式ホームページの閲覧は瀬戸市への來訪動機の重要な要因と考えられるため、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【産業課】

事業名	日本遺産魅力発信推進事業（六古窯）				
総合計画の位置付け	①-3a、①-3d、③-5d				
事業目的	日本遺産の認定を活かした瀬戸市のブランド力向上を目的とします。				
事業概要	六古窯の日本遺産PR事業を通じて、瀬戸市固有の魅力や価値について積極的な情報発信を行います。				
事業費（H30～32）	10,992千円				
主な実施内容	ストーリー体験、学校を通じた普及活動、人材育成など（六古窯日本遺産活用協議会負担金）			10,000千円	
指標①	単位	指標値			
観光來訪者数	人	初期値	H30	H31	H32
		2,050,000 (H28)	2,070,000	2,080,000	2,090,000
指標の考え方					
イベントの参加者や観光施設の利用者など観光來訪者数は、観光振興が図られた結果と考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内外に本市の魅力を発信することで、地域経済の活性化を図ります。 ・市固有の魅力や価値を共有することで、シビックプライドの醸成を図ります。 ・様々な媒体により本市の魅力をPRすることで、定住人口の増加を図ります。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<p>①製造業の元気さ ②小売業の元気さ ③働く人の付加価値を生む力 ④企業の稼ぐ力 ⑤雇用の多さ ⑥働く機会の多さ ⑦所得の多さ ⑧土地の価値 ⑨鉄道の利用 ⑩まちの賑わい ⑪企業の活力実感度 ⑫雇用の充実実感度 ⑬所得の向上実感度 ⑭公共交通の満足度 ⑮自然・歴史文化の満足度</p> <p>基準値を80%としています</p>	<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>②小売業の元気さ（1人あたり小売業年間商品販売額）</p> <p>⑩まちの賑わい（休日の昼間人口と人口の比）</p> <p>⑮自然・歴史文化の満足度（★自然・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」をほかの人におすすめすることができますか。）</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内外に向けて、市の魅力を発信するシティプロモーションを推進します。 ・市の魅力を伝える人材を育成します。 ・市の魅力をPRするため、多様なメディアを活用した戦略的なプロモーションを展開します。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> せとまちサポーター養成講座 電車内中吊り広告 ブランディングホームページ運用 市外プロモーションブース出展 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
せとまちブランディング推進	7,521千円	4,256千円	15,000千円
合計	7,521千円	4,256千円	15,000千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		4,256千円	15,000千円
合計		4,256千円	15,000千円

(3) 施策における重点事業

【せとまちブランディング推進 PT】

事業名	せとまちブランディング推進				
総合計画の位置付け	①-3c、①-3b、②-4b				
事業目的	市固有の魅力や価値を共有することで、シビックプライドの醸成を図るとともに、定住の促進や地域経済の活性化を目的とします。				
事業概要	せとまちブランディング戦略に基づき、シビックプライドの醸成を図り、市内外に向けてシティプロモーションを実施します。				
事業費（H30～32）	15,000 千円				
主な実施内容	せとまちサポーター養成講師料				600 千円
	電車中吊り広告、ドア横広告掲載				3,000 千円
	雑誌等記事掲載費				1,500 千円
指標 ①	単位	指標値			
せとまちサポーターが瀬戸市の魅力を PR した件数	件	初期値	H30	H31	H32
		20(H28)	25	30	35
指標の考え方					
せとまちサポーターからの PR 件数は、シビックプライドの醸成の結果によるものと考えられるため、指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組み、陶磁器関連産業の活性化を図ります。 後継者育成に取り組み技術伝承を図ることで、継承者不足対策を行います。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <p>向上させる指標</p> </div> <div style="text-align: center;"> </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ（製造品出荷額等） ③働く人の付加価値を生む力（就業者1人あたり市内総生産） ⑤雇用の多さ（市内事業所の従業者数） ⑧まちの賑わい（休日の昼間人口と人口の比） ⑫雇用の充実実感度（★働く場が多くあると思いますか。） ⑮自然・歴史文化の満足度（★自然や伝統・文化など「瀬戸らしいと感じるもの」を他の人におすすめることができると思いますか。） </div> </div>
<p>必要な取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 陶磁器関連産業の付加価値向上に取り組みます。 瀬戸焼の知名度向上のために陶磁器関連イベント等に出展します。
<p>主な実施内容</p>	<p>瀬戸焼振興ビジョン推進関連事業（瀬戸焼振興協会負担金）</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
産業振興（陶磁器産業振興）	一千円	一千円	33,745千円
合計	一千円	一千円	33,745千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		一千円	33,745千円
合計		一千円	33,745千円

(3) 施策における重点事業

【産業課】

事業名	産業振興（陶磁器産業振興）				
総合計画の位置付け	①-3e、①-1a、①-1b、①-1c、①-1d、①-2b				
事業目的	高い技術や歴史を有する陶磁器産業について、瀬戸市固有の伝統産業として、付加価値の高い産業への転換を図ることで、陶磁器関連産業が活性化することを目的とします。				
事業概要	瀬戸焼振興ビジョンに基づき、陶磁器関連産業の付加価値向上や後継者育成等に取り組みます。				
事業費（H30～32）	33,745千円				
主な実施内容	瀬戸焼振興ビジョン推進関連事業など（瀬戸焼振興協会負担金）			33,745千円	
指標 ①	単位	指標値			
食卓用・ちゅう房用陶磁器及び陶磁器置物の付加価値額	億円	初期値	H30	H31	H32
		13.7(H28)	14.5	14.9	15.4
指標の考え方					
陶磁器等の付加価値額の増加は、陶磁器産業が付加価値の高い産業へと転換が図られた結果が反映されていると考えられることから、事業結果を測る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

①-5a

広域ネットワークを形成する幹線道路の整備

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幹線道路の整備を進めます。 ・ 幹線道路へのアクセスを向上させます。 ・ 利便性の高い道路網を形成することで、定住の促進を図ります。 	
<p>向上させる指標</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①製造業の元気さ (製造品出荷額等) ②小売業の元気さ (1人あたり小売業年間商品販売額) ⑧土地の価値 (住宅地の平均価格) ⑩まちの賑わい (休日の昼間人口と人口との比)
<p>都市像達成までの考え方</p>		
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工業団地へのアクセス向上など、産業の基盤となる幹線道路を整備します。 ・ 幹線道路へのアクセス向上を目的とした道路を整備します。 	
<p>主な実施内容</p>	<p>道路詳細設計、事業用地取得 (陣屋線ほか)</p> <p>道路改良・舗装工事 (赤津山口線ほか)</p>	
<p>必要となる資源</p>	<p>事業費</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
陣屋線整備	一千円	11,331千円	428,377千円
赤津山口線整備	4,746千円	4,100千円	157,000千円
合計	4,746千円	15,431千円	585,377千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			47,800千円
県支出金			
市債			251,100千円
その他			100,000千円
一般財源		15,431千円	186,477千円
合計		15,431千円	585,377千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名	陣屋線整備				
総合計画の位置付け	①-5a				
事業目的	幹線道路等の整備による都市の利便性の向上を図ることで、企業活動の活性化や近隣市とのアクセス向上により住みよいまちを実現することを目的とします。				
事業概要	都市計画道路陣屋線全長 1,640m のうち国道 155 号から都市計画道路十三橋線までの延長約 800m、幅員 20m の整備を行います。				
事業費 (H30~32)	428,377 千円				
主な実施内容	道路詳細設計等業務委託				18,000 千円
	用地測量				7,800 千円
	事業用地取得				74,000 千円
	物件移転補償				160,000 千円
指標 ①	単位	指標値			
事業計画 (測量・設計) 進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		- (H28)	64	64	64
指標の考え方					
事業計画 (測量、設計等) は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値	H30	H31	H32
		7 (H28)	17	38	52
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32
		- (H28)	0	0	0
指標の考え方					
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

【建設課】

事業名	赤津山口線整備				
総合計画の位置付け	①-5a				
事業目的	幹線道路等の整備による都市の利便性の向上を図ることで、企業活動の活性化や近隣市とのアクセス向上により住みよいまちを実現することを目的とします。				
事業概要	国道 248 号バイパスの整備に併せて延長約 370m、幅員 7.5m の赤津山口線の道路改良 (国道 248 号バイパスへの取り付け) を行います。				
事業費 (H30~32)	157,000 千円				
主な実施内容	道路改良工事				121,000 千円
	用地分筆登記業務委託				5,000 千円
	事業用地取得				20,000 千円
指標 ①	単位	指標値			
事業計画 (測量・設計) 進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		100 (H28)	-	-	-
指標の考え方					
事業計画 (測量、設計等) は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値	H30	H31	H32
		0 (H28)	0	0	100
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32
		0 (H28)	69	100	-
指標の考え方					
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

②-1a 子育て総合支援センターの創設

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠期から子育て期（0～18歳）にわたるまでの様々なニーズに対応した総合的な相談支援を行います。 ・相談支援とあわせて充実した子育て情報を提供することで、子育てに関する不安を取り除き、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる仕組みづくりを進めます。 		
都市像達成までの考え方	向上させる指標		<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ（合計特殊出生率） ③子育て世代の結婚しやすさ（25～39歳の女性人口に占める有業者の割合） ⑩子育て支援の満足度（★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。）
	必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた切れ目のない相談支援体制を構築します。 ・子育て支援者を育成する子育てサポーター養成講座をはじめ、親育ち・孫育て応援講座などの子育て支援のための講座やイベントを開催し、子育て不安の解消を応援します。 ・保育園等を会場とした子育てに関する講座を開催し、地域の子育て世代の交流を図ります。 ・子育てに関する充実した情報提供を図ります。 	
	主な実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 子育て総合支援センター（総合相談窓口）設置 ライフステージに応じた相談体制構築のため専門職員（保育士・保健師）配置、出張相談 講座の開講（親育ち・すくすくふれあい広場・孫育て） 授乳・おむつ替え場所の案内表示の統一化（赤ちゃんの駅事業） 子育てボランティア養成（子育てサポーター、ママサポーター） 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
子育て総合支援センター運営	—千円	—千円	1,898千円
子ども・子育て支援	1,641千円	2,065千円	6,195千円
合計	1,641千円	2,065千円	8,093千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金		172千円	632千円
県支出金		172千円	632千円
市その他			90千円
一般財源		1,721千円	6,739千円
合計		2,065千円	8,093千円

(3) 施策における重点事業

【こども家庭課】

事業名	子育て総合支援センター運営				
総合計画の位置付け	②-1a、②-1d				
事業目的	誰もが安心して子どもを産み育てることのできるよう、充実した相談体制を確立し、子育てに関する不安を取り除くことで、子育て世代の定住の促進を図ります。				
事業概要	「子育て総合支援センター」機能のさらなる充実のため、せとっ子すくすく相談を拡充し、妊娠期からの相談窓口を統合した総合相談窓口を設置。ライフステージに応じた様々な相談に対応できる職員（保育士、保健師等）を配置し、関係機関との連携の中核とします。				
事業費（H30～32）	1,898千円				
主な実施内容	子育て総合支援センター（総合相談窓口）の設置	702千円			
	子育てサロン等への出張相談	1,088千円			
	専門的な知識習得のための研修の受講	108千円			
指標①	単位	指標値			
せとっ子すくすく相談の件数	件	初期値	H30	H31	H32
		249(H28)	480	600	720
指標の考え方	子育て総合支援センターとして大きな役割を担う「せとっ子すくすく相談」において、相談業務は総合的な子育て支援提供の入口と考えられることから、相談件数を指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
要支援妊産婦の支援率	%	初期値	H30	H31	H32
		100(H28)	100	100	100
指標の考え方	支援を必要とするすべての妊産婦に対応していくことが重要であるため、100%の値を指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	子ども・子育て支援				
総合計画の位置付け	②-1a、②-4a、②-1j、②-3b、②-3c				
事業目的	子育てに関する適切な情報提供を図ることで、誰もが安心して子どもを産み育てることのできる仕組みづくりの構築を目的とします。				
事業概要	子育て支援者を育成する子育てサポーター養成講座をはじめ、親育ち・孫育て応援講座などの子育て支援のための講座・イベントを開催し、子育て不安の解消を応援します。また、乳幼児の授乳・おむつ替えができる場所の案内表示を統一化し利用しやすくするとともに、災害時の備えやイベント時でも使用できる授乳用テントを整備します。				
事業費（H30～32）	6,195千円				
主な実施内容	講座（親育ち・すくすくふれあい広場・孫育て）	2,670千円			
	子育てボランティア養成（子育てサポーター、ママサポーター）	540千円			
	授乳・おむつ替え場所の案内表示の統一化、授乳用テントの整備	125千円			
指標①	単位	指標値			
子育てサポーター養成講座の参加者数	人	初期値	H30	H31	H32
		100(H28)	100	100	100
指標の考え方	子育てサポーター養成講座の参加者数は、子育て支援への成果として測れるものと考えられるため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
遊び・講座の参加者数	人	初期値	H30	H31	H32
		694(H28)	1,100	1,100	1,100
指標の考え方	参加者の増加は、事業の実施により子育て支援の普及が進み、事業の成果を適切に測るものと考えられるため指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

②-1b/1c 妊娠・出産への支援 / 子どもの健康の保持・増進

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して子を産み育てられるよう、妊産婦と配偶者に対して、適切な情報提供や支援を行います。 ・妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行い、合計特殊出生率の向上につなげます。 ・乳幼児のみならず、学齢期の児童の健康増進を図ります。 		
都市像達成までの考え方	向上させる指標		<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)</p> <p>③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあつて、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。)</p>
	必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・助産師などの専門家の派遣や産後うつ等の早期発見など、産前産後にかかる健康管理の支援を行います。 ・出産を支援し、経済的な負担を軽減します。 ・不妊や不育症治療に要する経済的な負担を軽減します。 ・女性や児童に対する生活習慣病対策やがん検診など、予防にかかるメニューの充実を図ります。 	
	主な実施内容	<p>特定妊婦に対する助産師やサポーターの派遣、一般不妊治療費助成</p> <p>助産師による訪問相談 (不育症治療支援)、不育症治療費助成</p> <p>子宮がんHPV検査、児童生活習慣病対策 (血液検査・フォロー教室等)</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
産前・産後支援	35千円	1,136千円	3,396千円
妊産婦・乳児健康診査	91,391千円	103,577千円	298,207千円
一般不妊治療費等助成金	2,129千円	1,948千円	5,928千円
がん検診	283,749千円	288,391千円	855,777千円
不育症治療支援	—千円	648千円	1,944千円
児童生活習慣病対策	3,303千円	9,348千円	27,420千円
合計	380,607千円	405,048千円	1,192,672千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金		8,868千円	17,175千円
県支出金		937千円	2,625千円
市債			
その他		7,350千円	23,427千円
一般財源		387,893千円	1,149,445千円
合計		405,048千円	1,192,672千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	産前・産後支援				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的	妊娠や出産、育児に不安をお持ちの方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。				
事業概要	虐待や産後うつ等の予防を図るため、子育てにリスクの高い特定妊婦等に対して助産師やサポーターを派遣し支援します。また、対象者の他、サポーター、養育支援訪問等に携わる関係者への心理面の相談や、スーパーバイザーのため臨床心理士の相談や助言を定期的に設けます。				
事業費（H30～32）	3,396千円				
主な実施内容	スーパーバイザー設置 サポーター派遣 助産師派遣		180千円 2,472千円 720千円		
指標①	単位	指標値			
サポーター養成講座受講済み登録者数	人	初期値 29(H28)	H30 35	H31 40	H32 45
指標の考え方					
登録者の増加により、特定妊婦、ハイリスク妊婦や産婦に対して、手厚い子育て支援を行うことができ虐待予防に繋がると考えられることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
スーパーバイザー相談開催数	回	初期値 -(H28)	H30 6	H31 6	H32 6
指標の考え方					
サポーターに対して、専門的・心理的サポートや助言を定期的に行っていることが重要であるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【健康課】

事業名	妊産婦・乳児健康診査				
総合計画の位置付け	②-1b、②-1c、③-1c				
事業目的	妊娠や出産、育児に不安をお持ちの方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。				
事業概要	妊娠中の流・早産、妊娠高血圧症候群や貧血予防と健全な児の出産を支援するとともに、経済的負担を軽減するため、妊婦、乳児の健診費用を助成します。また、歯科健診については妊婦産婦を対象として健診費用の助成を行います。				
事業費（H30～32）	298,207千円				
主な実施内容	委託料（妊婦健康診査、乳児健康診査、妊婦歯科健診、産後健診） 扶助費		284,629千円 10,918千円		
指標①	単位	指標値			
妊婦健診（1回目）受診率	%	初期値 98.7(H28)	H30 100	H31 100	H32 100
指標の考え方					
適切な時期に健診が実施でき、妊娠期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
乳児健診（1回目）受診率	%	初期値 85.2(H28)	H30 92	H31 92	H32 92
指標の考え方					
適切な時期に健診が実施でき、乳児の発育発達の確認をすることが重要であるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
産後健診（1回目）受診率	%	初期値 -(H28)	H30 92	H31 92	H32 92
指標の考え方					
適切な時期に健診が実施でき、産褥期の疾病予防や早期発見等の確認をすることが重要であるため指標として設定。					

【健康課】

事業名	一般不妊治療費等助成金				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的	妊娠や出産に不安を持つ方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。				
事業概要	少子化対策の一助として、不妊治療に要する経済的な負担の軽減を図るため、不妊に悩む夫婦に対して、治療費の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	5,928千円				
主な実施内容	一般不妊治療費助成	5,928千円			
指標①	単位	指標値			
助成組数	組	初期値	H30	H31	H32
		62(H28)	55	55	55
指標の考え方	不妊に悩み助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【健康課】

事業名	がん検診				
総合計画の位置付け	②-1b、①-4f、③-1a、③-1c				
事業目的	女性特有のがんをはじめとして、がん予防に対する支援や検査を充実させることで、健康増進を図り健康寿命の延伸を目指します。				
事業概要	がんの早期発見・早期治療のため様々ながんに対する検診を実施します。女性特有のがんである子宮頸がんは、発症年齢の低年齢化及び30歳代の子宮頸がんの増加と相反して、受診率の低さが問題であるため、負担が少なく健診の付加価値と若年層の受診促進が見込めるHPV検査を実施します。				
事業費（H30～32）	855,777千円				
主な実施内容	乳がん健診委託料 子宮がん健診委託料 HPV検査委託料 胃がん・肺がん健診委託料 など	855,777千円			
指標①	単位	指標値			
子宮がんHPV受診率	%	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	21	22	22
指標の考え方	子宮頸がん検診にHPV検査を新たにオプションとして始めることで、子宮がんHPV受診率の向上につながると考えられることから指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
胃がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値	H30	H31	H32
		0.13(H28)	0.13	0.13	0.13
指標の考え方	がん検診の目的は、がんを見つけることにあることから、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づきがん発見者を算定（胃がん検診：0.11%以上）し、指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
肺がん検診事業評価指標に基づくがん発見率	%	初期値	H30	H31	H32
		0.05(H28)	0.05	0.05	0.05
指標の考え方	がん検診の目的は、がんを見つけることにあることから、厚生労働省が定めている検診の評価指標に基づきがん発見者を算定（肺がん検診：0.03%以上）し、指標として設定。				

【健康課】

事業名	不育症治療支援				
総合計画の位置付け	②-1b				
事業目的	妊娠や出産に不安をお持ちの方に対して、健康管理や専門家の派遣など多様な支援を行うことで、不安の解消や出生率の向上につなげることを目的とします。				
事業概要	少子化対策の一助として、不育症治療に要する経済的な負担の軽減を図るため、不育症に悩む夫婦に対して、治療費の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	1,944千円				
主な実施内容	不育症治療費助成 助産師による訪問相談等			1,800千円 144千円	
指標①	単位	指標値			
助成組数	組	初期値 -(H28)	H30 4	H31 4	H32 4
指標の考え方					
不育症に悩み、助成が必要と想定される夫婦に対して、継続的に助成を行っていることが重要であるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
助産師相談件数	件	初期値 -(H28)	H30 4	H31 4	H32 4
指標の考え方					
不育症治療に悩む夫婦に対して、専門的なサポートを行えていることが重要であるため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【健康課】

事業名	児童生活習慣病対策				
総合計画の位置付け	②-1c、②-2i、②-3g、③-1b				
事業目的	栄養指導や運動指導等を継続的に実施することで、乳幼児のみならず、学齢期の児童の健康増進を図ることを目的とします。				
事業概要	小学5年生児童を対象に、生活習慣病関係の血液検査等を行うとともに、家族を含めた栄養や運動に係る指導等を継続的に実施し、生活習慣の改善を行います。				
事業費（H30～32）	27,420千円				
主な実施内容	血液検査 フォロー教室 役務費（通信、アンケート回収）			23,479千円 3,176千円 192千円	
指標①	単位	指標値			
血液検査実施校数	校	初期値 14(H28)	H30 20	H31 20	H32 16
指標の考え方					
市内小学校すべてに実施ができており、それを基盤に児童の生活習慣改善指導を実施していくことが重要であるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
フォロー教室参加者数	人	初期値 51(H28)	H30 55	H31 55	H32 55
指標の考え方					
家族を含めた栄養指導や運動指導等を継続的に実施することが、生活習慣の改善につながることから指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
要注意者への個別フォロー回数	回	初期値 196(H28)	H30 200	H31 200	H32 200
指標の考え方					
結果を踏まえ、要注意児童への生活習慣改善指導を個別的に実施することが重要であるため、指標として設定。					

②-1d

子育てサービスの整備・充実

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備します。 多様な保育ニーズに応じた保育サービスを提供します。 保育の質の向上に取り組みます。 		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>	<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p>	<p>①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率)</p> <p>③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の女性人口に占める有業者の割合)</p> <p>⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減)</p> <p>⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを産み育てることができる環境にあると思いますか。)</p> <p>⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)</p>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 多様な保育ニーズに応じた保育施設を整備し、低年齢児の受け入れを拡大します。 多様な保育ニーズに対応するため、障害児保育の充実や休日保育料の負担軽減を図ります。 第三者からの視点を取り入れるなど、保育の質の向上を図ります。 	
	<p>主な実施内容</p> <p>小規模保育事業所の新規開設、2歳児保育の受け入れ拡大</p> <p>障害児保育実施園の拡充、保育料（休日保育含む）の負担軽減、育休退園制度の段階的廃止</p> <p>保育所における第三者評価の導入、保育士の処遇改善</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
保育所管理運営（公立保育園）	462,538千円	486,385千円	1,512,689千円
地域型保育給付（小規模保育事業所運営）	37,417千円	40,586千円	193,061千円
施設型給付（幼稚園等運営）	4,592千円	31,212千円	101,514千円
小規模保育事業所運営費補助金	1,316千円	1,625千円	11,496千円
民間保育所入所（民間保育園運営）	1,056,969千円	1,252,151千円	3,766,467千円
民間保育所運営費補助金	142,373千円	142,453千円	452,400千円
公立保育所運営（公設民営園）	174,802千円	200,751千円	624,786千円
休日保育	5,874千円	6,000千円	18,000千円
合計	1,885,881千円	2,161,163千円	6,680,413千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金		454,553千円	1,447,163千円
県支出金		244,411千円	782,074千円
市その他		505,454千円	1,525,988千円
一般財源		956,745千円	2,925,188千円
合計		2,161,163千円	6,680,413千円

(3) 施策における重点事業

【こども家庭課】

事業名	保育所管理運営（公立保育園）				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a、②-1e、①-4b、②-1f				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	公立保育所10園の運営を行い、2歳児の定員拡充を図るとともに、障害児保育などの多様なニーズに対応します。また、保育サービスの向上を目的に、一部の園にて福祉サービス第三者評価を受審します。				
事業費（H30～32）	1,512,689千円				
主な実施内容	臨時保育士等賃金・負担金		911,505千円		
	給食・用務業務委託料		206,174千円		
	保育所給食賄材料費		210,458千円		
指標①	単位	指標値			
公立保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32
		1,130(H28)	1,150	1,150	1,150
指標の考え方	公立保育所定員数は、公立園の整備が普及し、事業が適切に行われていることを示していると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	0	0	0
指標の考え方	公立保育所の保育体制を整え、安定した入所児童数の受入を確保することが、待機児童の減少につながると考えられるため指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	地域型保育給付（小規模保育事業所運営）				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	小規模保育事業所など地域型保育事業を実施する施設を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給します。また、0歳児から2歳児までの受け入れ拡大のため、小規模保育事業所の新規開設を予定しています。				
事業費（H30～32）	193,061千円				
主な実施内容	小規模保育事業所運営		193,061千円		
指標①	単位	指標値			
小規模保育施設定員数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	38	38	38
指標の考え方	小規模保育施設定員数は、安定した受入体制の確保を示しており、保育ニーズに応え適切に事業が行われていると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	施設型給付（幼稚園等運営）				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	新制度へ移行した幼稚園など施設型給付の対象となる施設に、公定価格に基づき入所人数に応じた給付費を支給します。				
事業費（H30～32）	101,514千円				
主な実施内容	幼稚園等運営	101,514千円			
指標①	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	小規模保育事業所運営費補助金				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	小規模保育事業所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために助成を行います。				
事業費（H30～32）	11,496千円				
主な実施内容	小規模保育事業所への補助	11,496千円			
指標①	単位	指標値			
小規模保育施設定員数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	38	38	38
指標の考え方	小規模保育施設定員数は、保育ニーズに合った受入体制の確保を示しており、事業が適切に行われていると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	民間保育所入所（民間保育園運営）				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	民間保育所12園を対象に、公定価格に基づき入所人数に応じた委託費を支出し、保育の必要な児童を保育します。				
事業費（H30～32）	3,766,467千円				
主な実施内容	民間保育所委託費（12園）			3,766,467千円	
指標①	単位	指標値			
民間保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32
		990(H28)	1,010	1,010	1,010
指標の考え方					
民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	0	0	0
指標の考え方					
待機児童数の減少は、子育て世帯の保育ニーズに応え、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	民間保育所運営費補助金				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	民間保育所に対し、当該施設に勤務する職員の処遇向上及び延長保育等、保護者のニーズに対応する保育サービスを提供できる体制整備等のために助成を行います。				
事業費（H30～32）	452,400千円				
主な実施内容	長時間・延長保育実施費 低年齢児保育促進事業費 障害児受入実施費			227,028千円 64,962千円 39,000千円	
指標①	単位	指標値			
民間保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32
		990(H28)	1,010	1,010	1,010
指標の考え方					
民間保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	0	0	0
指標の考え方					
待機児童数の減少は、民間保育所の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	公立保育所運営（公設民営園）				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	低年齢児保育、延長保育などの多様なニーズに対応するため、市内2か所の公立保育所の運営を委託します。また、障害児保育の充実を図ります。				
事業費（H30～32）	624,786千円				
主な実施内容	運営委託料（2園）	624,786千円			
指標①	単位	指標値			
公設民営保育所定員数	人	初期値	H30	H31	H32
		140(H28)	140	140	140
指標の考え方	公設民営保育所定員数は、子育て世帯の保育ニーズに応え、保育事業の利用促進がなされていると考えられるため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
待機児童数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	0	0	0
指標の考え方	待機児童数の減少は、公設民営園の受入体制が確保できており、事業が適切に行われていることを示しているため指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【こども家庭課】

事業名	休日保育				
総合計画の位置付け	②-1d、①-4a				
事業目的	様々な保育ニーズに対応するサービスを提供することで、子を持つ親が安心して働ける環境をつくり、子育て世代の定住を促すことを目的とします。				
事業概要	保育サービスを充実するため、保育園2園において、休日保育を実施します。保育料については、平成29年度より引き下げを実施しています。				
事業費（H30～32）	18,000千円				
主な実施内容	休日保育業務委託	18,000千円			
指標①	単位	指標値			
休日保育利用者数	人	初期値	H30	H31	H32
		337(H28)	350	360	360
指標の考え方	利用者数は、事業の普及啓発および成果を測ることができ、保育サービスの充実を示していると考えられるため指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

②-2b

将来を見据えた教育の実施

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫校を新たに設立し、他地域に類をみない先進的な教育を実施することで、将来の社会に対応した人材の育成に取り組むとともに、学校を支援する地域住民や企業、NPOなどと学校とが相互に連携・協働することで、地域とともにある学校づくりを目指します。 ・小中学校における学習環境の整備・向上を図ります。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> </div> <div style="width: 35%;"> <p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数の割合) ⑬教育への満足度 (★授業の内容がよくわかると回答した中学生(3年生)の割合) </div> </div>
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中一貫教育を推進し、先進的な教育を実施することで、将来の社会に対応した人材育成を行います。 ・子どもが基礎的、基本的学力を身に付けられるよう、学校教育の充実を図るとともに、「自ら考え、学び、生き抜く力」をより一層育成できるような特色のあるカリキュラムづくりに取り組みます。 ・学習環境の整備と向上を図ります。
<p>主な実施内容</p>	<p>小中一貫校の整備</p>
	<p>小中一貫教育の推進</p>
	<p>小中学校普通教室エアコン設置</p>
	<p>小中学校大規模改造工事</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
小中一貫校整備	—千円	321,397千円	7,797,809千円
小学校小中一貫教育整備	—千円	—千円	1,216,479千円
中学校小中一貫教育整備	—千円	—千円	447,750千円
合計	—千円	321,397千円	9,462,038千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			1,765,662千円
県支出金			
市債		30,600千円	3,863,400千円
その他		290,797千円	3,093,170千円
一般財源			739,806千円
合計		321,397千円	9,462,038千円

(3) 施策における重点事業

【学校教育課】

事業名	小中一貫校整備				
総合計画の位置付け	②-2b、①-4b、②-1f、②-2c、②-3f				
事業目的	小中一貫教育を推進し、先進的な教育を実施することで、将来の社会に対応した人材育成を行うことを目的とします。				
事業概要	適切な教育環境の確保と充実した学校運営に取り組み、子どもたちの学びの環境をさらに向上させるため、小中一貫校を整備します。				
事業費（H30～32）	7,797,809千円				
主な実施内容	見守りシステム（調査委託・設営・運用委託）	50,000千円			
	スクールバス（調査・運用委託）	56,000千円			
	工事監理業務委託	176,939千円			
	建設工事	7,031,396千円			
指標①	単位	指標値			
小中一貫校建設工事進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	38	94	100
指標の考え方					
祖東中学校解体工事を含めた敷地全体の工事の進捗状況を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【学校教育課】

事業名	小学校小中一貫教育整備				
総合計画の位置付け	②-2b、行政-b				
事業目的	児童が基礎的、基本的学力を充実した環境で身に着けられるよう、学習環境の改善・向上を図ることを目的とします。				
事業概要	小中一貫教育を推進するために、施設の長寿命化を図るための大規模改造工事や教育環境を改善するために普通教室へエアコンを設置します。				
事業費（H30～32）	1,216,479千円				
主な実施内容	大規模改造工事	502,749千円			
	普通教室エアコン設置	669,573千円			
指標①	単位	指標値			
普通教室エアコン設置校	校	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	7	15
指標の考え方					
普通教室エアコンの設置状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
大規模改造工事実施校	校	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	1	2
指標の考え方					
大規模改造工事の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

事業名	中学校小中一貫教育整備				
総合計画の位置付け	②-2b、行政-b				
事業目的	生徒が基礎的、基本的学力を充実した環境で身に着けられるよう、学習環境の改善・向上を図ることを目的とします。				
事業概要	小中一貫教育を推進するために、施設の長寿命化を図るための大規模改造工事や教育環境を改善するために普通教室へエアコンを設置します。				
事業費（H30～32）	447,750千円				
主な実施内容	大規模改造工事	434,664千円			
指標①	単位	指標値			
普通教室エアコン設置校	校	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	-	-
指標の考え方					
普通教室エアコンの設置状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
大規模改造工事実施校	校	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	-	1
指標の考え方					
大規模改造工事の実施状況が計画の実現を図るものと考え、指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 全ての児童生徒が充実した学校生活を送り、保護者が安心して子育てを行うことができるよう、学校における様々な問題を解決するための支援を行います。 学校からの一方向の情報発信だけでなく、家庭、地域と相互に連携・協働することで、家庭や地域から信頼される学校づくりを推進します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①産まれる子どもの多さ (合計特殊出生率) ③子育て世代の結婚しやすさ (25～39歳の人口における有配偶率) ⑧学校生活の充実 (長期欠席児童・生徒数の割合) ⑭地域の子育て・教育環境充実度 (★豊かな人間性や学ぶ力を育てるよう、地域全体で子どもの教育に関わっていると思いませんか。)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 「教育サポートセンター」の機能を充実させ、子どもや保護者の抱える多様な問題に対して、地域と協働し、多方面からの一貫した支援を推進します。 適応指導教室の設置や心の相談員、指導員、オアシスメイトを活用することで不登校児童生徒の学校復帰を支援するとともに、保護者や児童からの相談に対応するために学校巡回心理相談員を配置します。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 適応指導教室（オアシス 21）の運営 教育サポートセンターの運営 特別支援教育支援員・スクールソーシャルワーカー・地域コーディネーターなどの設置 学級集団アセスメントの実施 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
適応指導推進	12,566千円	17,030千円	44,781千円
学校支援	33,792千円	42,312千円	127,623千円
合計	46,358千円	59,342千円	172,404千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国	支出金		
県	支出金		
市	債		
その他			
一般財源		59,342千円	172,404千円
合計		59,342千円	172,404千円

(3) 施策における重点事業

【学校教育課】

事業名	適応指導推進				
総合計画の位置付け	②-2g				
事業目的	学校における様々な問題解決に対する支援を行うことで、全ての児童生徒が充実した学校生活を送り、保護者が安心して子育てを行うことができる環境づくりを目的とします。				
事業概要	登校できない児童生徒が、学校登校復帰をめざして通級する施設として、適応指導教室を設置します。心の相談員、指導員、オアシスメイトを活用して不登校児童生徒の学校復帰を支援します。また、保護者や児童からの相談に対応するため、学校巡回心理相談員（スクールカウンセラー）を配置します。				
事業費（H30～32）	44,781千円				
主な実施内容	適応指導教室（オアシス 21）運営費 学級集団アセスメント			35,619千円 9,162千円	
指標 ①	単位	指標値			
不登校出現率（小学校）	%	初期値 0.7 (H28)	H30 0.7	H31 0.6	H32 0.6
指標の考え方					
不登校出現率の減少は、充実した学校生活を送っている児童の増加を示すと考えられるため指標として設定。					
指標 ②	単位	指標値			
不登校出現率（中学校）	%	初期値 4.1 (H28)	H30 4.0	H31 4.0	H32 3.9
指標の考え方					
不登校出現率の減少は、充実した学校生活を送っている生徒の増加を示すと考えられるため指標として設定。					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【学校教育課】

事業名	学校支援				
総合計画の位置付け	②-2g、②-2f、②-2h、②-3c				
事業目的	学校が地域と相互に連携・協働し、児童生徒の環境や個性に応じた支援を行うことで、全ての児童生徒が充実した学校生活を送ることを目的とします。				
事業概要	発達障害のある児童や障害による支援を必要とする全ての児童に対して、学校における様々な問題を解決するための支援を行います。				
事業費（H30～32）	127,623千円				
主な実施内容	特別支援教育支援員・スクールソーシャルワーカー・非常勤講師・統括コーディネーター・地域コーディネーター賃金 地域とともにある学校づくりボランティア研修会・地域コーディネーター研修会			105,519千円 480千円	
指標 ①	単位	指標値			
地域学校協働本部設立	-	初期値 - (H28)	H30 0	H31 0	H32 1
指標の考え方					
H32 開校予定の小中一貫校において地域学校協働本部を設立する。H31 年度までは準備段階とする。					
指標 ②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標 ③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全・安心に通学などができるよう、子育て世代の視点で道路整備を進めます。 公園施設の長寿命化や配置の見直しにより、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めます。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合) ⑭地域の子育て・教育環境満足度 (★豊かな人間性や学ぶ力を育てるよう、地域全体で子どもの教育に関わっていると思いますか。)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全・安心に通学できるような通学路や歩道を整備します。 公園施設の長寿命化を図ります。 利便性の高い公園施設の配置を検討します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">主な実施内容</p>	<p>設計、事業用地取得 (品野曽野線整備)</p>	
	<p>水路への蓋設置及び路肩拡幅整備工事 (品野窯町2号線整備)</p>	
	<p>道路維持管理</p>	
	<p>都市公園の安全・安心対策、緑の基本計画策定</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
品野曽野線整備	一千円	7,500千円	213,930千円
品野窯町2号線整備	一千円	3,000千円	25,100千円
道路維持管理	297,730千円	271,416千円	992,094千円
公園施設整備	118,818千円	145,872千円	461,162千円
合計	416,548千円	427,788千円	1,692,286千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金		20,000千円	100,200千円
県支出金			
市債		18,000千円	138,700千円
その他		91千円	305,060千円
一般財源		389,697千円	1,148,326千円
合計		427,788千円	1,692,286千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名	品野曽野線整備				
総合計画の位置付け	②-5a				
事業目的	子どもたちの安全の確保に向けた道路・歩道を整備することで、子育て世代にとって魅力的な都市基盤の整備をすることを目的とします。				
事業概要	下品野小学校の多くの児童が利用している品野曽野線を、通学路としての安全確保を目的として市道南側に歩道を設置し、歩行空間の確保を図るとともに品野窯町2号線整備や県が施工する品野町六丁目交差点改良工事と一体的な整備を実施することで渋滞緩和も図ります。				
事業費（H30～32）	213,930千円				
主な実施内容	詳細設計				4,450千円
	事業用地取得				26,000千円
	代替地取得				80,000千円
	物件移転補償				96,000千円
指標①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		0(H28)	100	-	-
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
事業用地取得率	%	初期値	H30	H31	H32
		0(H28)	0	45	100
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32
		0(H28)	0	0	0
指標の考え方					
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

【建設課】

事業名	品野窯町2号線整備				
総合計画の位置付け	②-5a				
事業目的	子どもたちの安全の確保に向けた道路・歩道を整備することで、子育て世代にとって魅力的な都市基盤の整備をすることを目的とします。				
事業概要	開水路に並行した狭小な道路を下品野小学校の多くの児童が利用していることから、通学路の安全確保のため水路に蓋を設置し、路肩整備を行います。また、周辺の道路整備と同時期に行うことにより、品野地区中心部の一体的な歩行空間の創出を図ります。				
事業費（H30～32）	25,100千円				
主な実施内容	道路改良工事				24,500千円
指標①	単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		100(H28)	-	-	-
指標の考え方					
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
事業用地取得件数	件	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	-	-
指標の考え方					
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
道路整備率	%	初期値	H30	H31	H32
		0(H28)	50	100	-
指標の考え方					
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。					

【維持管理課】

事業名	道路維持管理				
総合計画の位置付け	②-5a、①-5b、③-4b				
事業目的	道路の安全性の向上と、きれいな環境の維持を図ることにより、住みやすく魅力的な都市基盤の整備を目的とします。				
事業概要	道路側溝の補修及び舗装の打替などにより道路施設を維持し、延命化を図ります。また、除草、樹木伐採を行い道路の安全と環境維持に努めます。				
事業費（H30～32）	992,094千円				
主な実施内容	道路及び側溝修繕 道路の草刈・清掃等（市内環境美化推進含む） 歩道リフレッシュ工事			572,520千円 346,386千円 30,000千円	
指標①	単位	指標値			
市民等からの要望に対する処理率	%	初期値	H30	H31	H32
		83.4(H28)	85	85	85
指標の考え方	処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【維持管理課】

事業名	公園施設整備				
総合計画の位置付け	②-5a				
事業目的	公園施設の整備と管理、環境の向上に努めることで、子育て世代が安全で快適に遊べる公園づくりを進めることを目的とします。				
事業概要	公園の機能を発揮させ、市民が安全かつ快適に利用できるよう、都市公園、児童遊園、ちびっこ広場等の整備、管理を行います。				
事業費（H30～32）	461,162千円				
主な実施内容	都市公園、児童遊園、ちびっこ広場諸修繕等 公園環境整備等業務委託等 都市公園安全・安心対策事業等			33,900千円 281,182千円 139,000千円	
指標①	単位	指標値			
市民等からの要望に対する処理率	%	初期値	H30	H31	H32
		98(H28)	98	98	98
指標の考え方	処理率は、市民等からの要望を適切に処理していることを把握できるため、事業効果を測る指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面的整備による新たなまちづくりを行います。 ・多極ネットワーク型コンパクト構造の形成を進めます。 ・地域拠点である住宅団地の再生支援を行います。 		
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)
	<p>必要な取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鉄道駅周辺などに、都市機能が集約された魅力的で利便性の高いまちづくりを進めます。 ・中心拠点・地域拠点における都市機能・居住機能の設定や拠点間を結ぶ交通ネットワーク網構築を進めます。 ・住宅団地の再生に係るモデル計画を策定し、居住の好循環をもたらす取り組みや、公共交通をはじめとする生活の利便性を高める取り組みを進めます。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 中水野駅周辺のまちづくり 立地適正化計画策定 地域公共交通網形成計画策定 住宅団地再生モデル計画策定 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
都市計画等策定 (中水野駅周辺まちづくり)	3,132千円	17,000千円	56,700千円
都市計画等策定	9,506千円	25,068千円	115,634千円
合計	12,638千円	42,068千円	172,334千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金		1,900千円	1,500千円
県支出金			
市債			
その他			
一般財源		40,168千円	170,834千円
合計		42,068千円	172,334千円

(3) 施策における重点事業

【都市計画課】

事業名	都市計画等策定（中水野駅周辺まちづくり）				
総合計画の位置付け	②-5b、②-5c、①-5d、①-5e、③-3e				
事業目的	都市機能が集約された利便性の高い、転入者などにとって魅力あるまちづくりを進め、人口の増加、定住促進につなげることを目的とします。				
事業概要	面的整備により中水野駅周辺への都市機能と居住機能の向上を促進します。				
事業費（H30～32）	56,700千円				
主な実施内容	計画協議書作成				7,100千円
	測量				29,600千円
指標①	単位	指標値			
事業進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	-	-	-
指標の考え方					
面的整備としての事業進捗率を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【都市計画課】

事業名	都市計画等策定				
総合計画の位置付け	②-5c、②-5b、①-5d、①-5e、③-3e				
事業目的	地域拠点の再生モデルや、利便性の高い公共交通の構築を進め、人口の増加・定住の促進につなげることを目的とします。				
事業概要	第6次総合計画及び都市計画マスタープランに即し、都市計画と公共交通の一体化を進めるために、立地適正化計画及び地域公共交通網形成計画を策定します。また、地域拠点に位置付けた菱野団地における住宅団地再生モデル計画の策定や、品野地域の暫定用途地域の解消を進めます。				
事業費（H30～32）	115,634千円				
主な実施内容	立地適正化計画策定				5,000千円
	地域公共交通網形成計画策定				7,500千円
	住宅団地再生モデル計画策定				7,500千円
	住宅団地再生事業				40,000千円
指標①	単位	指標値			
立地適正化計画策定地区数	地区	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	3	-	-
指標の考え方					
計画策定地区数は、市内を5つの地域に区分する都市計画マスタープランの地域別構想に基づき、立地適正化計画策定の進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
住宅団地再生モデル計画策定進捗率	%	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	100	-	-
指標の考え方					
計画策定進捗率は、協議会の設立、住民意向の把握、地域課題の整理、再生事業の立案及び優先度の設定等、住宅団地再生に必要な取組みの進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄道事業者と連携して駅機能の充実を図り、利用しやすい駅とすることで、住みよいまちづくりを推進します。 	
都市像達成までの考え方 向上させる指標 必要な取組み 主な実施内容		<p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤若い世代の住みやすさ (25～39歳の社会増減) ⑩子育て支援の満足度 (★地域で支えあって、安心して子どもを生み育てることができる環境にあると思いますか。) ⑪家族の暮らしやすさ実感度 (★住宅環境や地域のつながりが良く、家族とともに暮らしやすい環境があると思いますか。) ⑫若い世代の居住満足度 (★瀬戸市が住みやすいと回答した20～39歳までの市民の割合)
	<ul style="list-style-type: none"> ・誰もが利用しやすい駅となるよう、鉄道駅のバリアフリー化を進めます。 ・改札口や踏切など駅周辺を整備し、駅機能の充実を図ります。 	
	バリアフリー化詳細設計及び工事補助金 (愛知環状鉄道中水野駅・瀬戸口駅) 名鉄瀬戸線水野駅北口整備設計・工事負担金 名鉄瀬戸線水野駅踏切拡幅整備設計・工事負担金	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
水野駅北口整備	15,504千円	10,000千円	279,000千円
鉄道駅バリアフリー化	一千円	一千円	65,500千円
合計	15,504千円	10,000千円	344,500千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			198,000千円
その他			16,000千円
一般財源		10,000千円	130,500千円
合計		10,000千円	344,500千円

(3) 施策における重点事業

【建設課】

事業名		水野駅北口整備				
総合計画の位置付け		②-5d				
事業目的		駅機能の利便性の向上により、全ての人にとって利用しやすい駅とすることで、住みよいまちづくりの推進を目的とします。				
事業概要		名鉄水野駅の尾張瀬戸駅方面ホーム（駅北側）について、当駅は栄町方面ホーム（駅南側）にしか改札口がないため、身体障害者や高齢者の方々などの社会的弱者も階段の昇降をしなければ利用することができない不便な構造となっていることから、北側に改札口を整備するなど、駅舎を含めた駅周辺のバリアフリー化整備を図ります。				
事業費（H30～32）		279,000千円				
主な実施内容		水野駅暫定駅前広場詳細設計業務 水野駅暫定駅前広場整備工事 北口改札口整備設計・工事負担金 踏切拡幅設計・工事負担金		5,000千円 24,000千円 94,500千円 121,500千円		
指標①		単位	指標値			
事業計画（測量・設計）進捗率		%	初期値 52(H28)	H30 100	H31 -	H32 -
指標の考え方						
事業計画（測量、設計等）は、当該整備の根幹をなす重要な成果であることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
事業用地取得率		%	初期値 -(H28)	H30 -	H31 -	H32 -
指標の考え方						
事業用地の取得は、当該整備を行う上で必要不可欠なものであることから事業の進捗を計る指標として設定。						
指標③		単位	指標値			
整備率		%	初期値 0(H28)	H30 0	H31 100	H32 -
指標の考え方						
上記指標を踏まえ、工事等による供用開始までの進捗を計る指標として設定。						

【都市計画課】

事業名		鉄道駅バリアフリー化				
総合計画の位置付け		②-5d				
事業目的		誰もが利用しやすい駅となるよう、鉄道駅のバリアフリー化を進め、住みよいまちづくりを推進することを目的とします。				
事業概要		利用者の安全かつ円滑な利用を促進するため、愛知環状鉄道中水野駅及び瀬戸口駅の整備に対してバリアフリー化に関する補助金を交付し、詳細設計及び工事を実施します。				
事業費（H30～32）		65,500千円				
主な実施内容		バリアフリー化詳細設計補助金（2駅） バリアフリー化工事補助金		10,000千円 55,500千円		
指標①		単位	指標値			
愛知環状鉄道のバリアフリー整備済駅数		駅	初期値 2(H28)	H30 2	H31 2	H32 3
指標の考え方						
バリアフリー整備済駅数は、バリアフリー法（高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）の対象となる市内4駅において、整備の進捗状況が把握できるため、事業効果を測る指標として設定。						
指標②		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						
指標③		単位	指標値			
			初期値	H30	H31	H32
指標の考え方						

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 保健推進員・食生活改善推進員など、市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。 健康づくりに関する様々な情報提供を行い、市民の主体的な健康づくりを支援します。 疾病の早期発見かつ一次予防に自ら取り組むきっかけ作りとして、健康診査を推進します。
<p>都市像達成までの考え方</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を80%としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>①健康と長寿（男性）（健康寿命・男性）</p> <p>②健康と長寿（女性）（健康寿命・女性）</p> <p>③市民の医療費（1人あたり医療費）</p> <p>⑩心と健康の充実度（★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。）</p> </div> </div>
<p>必要な取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民の健康づくりの推進に寄与するボランティアを育成します。 健康づくりに関する様々な情報提供を行います。 疾病の早期発見のため、健康診査にかかるサービスを充実します。
<p>主な実施内容</p>	<p>女性の健康診査</p> <p>保健推進員・食生活改善推進員の養成</p> <p>減塩プロジェクト・減塩体感教室の開催</p>

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
健康づくり推進	2,728千円	4,667千円	8,722千円
疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防）【国民健康保険事業特別会計】	－千円	－千円	16,049千円
合計	2,728千円	4,667千円	24,771千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他		627千円	
一般財源		4,040千円	8,722千円
合計		4,667千円	8,722千円

(3) 施策における重点事業

【健康課】

事業名	健康づくり推進				
総合計画の位置付け	③-1a、①-4f、③-1b、③-1c				
事業目的	健康づくりに関する知識の普及啓発や講座の開催などを行うことで、市民一人ひとりが健康に生活できる環境づくりを推進し、健康寿命を延伸することを目的とします。				
事業概要	第2次いきいき瀬戸21計画後期重点項目である高血圧、脂質異常、糖尿病に起因する「メタボリックシンドローム」対策として減塩事業を推進します。				
事業費（H30～32）	8,722千円				
主な実施内容	減塩プロジェクト（市内飲食店と減塩メニュー共同企画）	247千円			
	減塩プロジェクト（適塩教室）	328千円			
	減塩体感教室	59千円			
	いきいき食育プロジェクト 高血圧・脂質異常・メタボ対策	328千円			
指標①	単位	指標値			
減塩教室参加者数	人	初期値	H30	H31	H32
		16(H28)	20	20	20
指標の考え方					
減塩は生活習慣病予防につながり、日々の健康維持、健康意識の高揚につながることから受診者の増加を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【国保年金課】

事業名	疾病予防（糖尿病性腎症重症化予防）【国民健康保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け	③-1b、③-1a、③-1c、③-1d				
事業目的	予防医療に関する支援の充実を図ることで、市民一人ひとりが健康に生活できる環境づくりを推進し、健康寿命を延伸することを目的とします。				
事業概要	糖尿病による重症化リスクの高い国民健康保険の被保険者に対し、糖尿病の重症度や医療機関の受診状況等に応じて、適切な情報提供、受診勧奨、保健指導を行うことにより、生活習慣の改善や医療機関での治療に結びつけ、腎不全や人工透析への移行を防止します。				
事業費（H30～32）	16,049千円				
主な実施内容	受診勧奨	8,847千円			
	保健指導	7,202千円			
指標①	単位	指標値			
糖尿病性腎症重症化予防プログラム実施者	人	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	8	8	8
指標の考え方					
糖尿病による重症化リスクの高い者のプログラム参加は、腎不全、人工透析への移行を防止し、市民の健康増進及び医療費の適正化を推進すると考えられることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 地域や市民による支え合いの取り組みを推進し、地域で高齢者を支える体制づくりに取り組みます。 地域の実情に応じた多様な介護予防サービス・生活支援サービスの担い手を養成します。 認知症予防の取り組みや啓発を進めるとともに、多職種による支援体制を構築します。 	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①健康と長寿（男性）（健康寿命） ②健康と長寿（女性）（健康寿命） ③市民の医療費（1人あたり医療費） ⑦高齢者の活躍（65歳以上の就業率） ⑩心と健康の充実度（★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。） ⑫地域の支え合い実感度（★病気や子育てなどで困った時にも、家族や地域の支えあいにより、暮らして行くことができると思いますか。） <p>基準値を80%としています</p>
	<p>必要な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の実情に応じた多様な介護予防サービスを提供します。 地域や市民による支え合いの取り組み推進のため、介護予防に関するサービスの担い手を養成します。 専門職により認知症高齢者を訪問し、認知症初期の段階から適切な医療・介護に結びつけます。 	
	<p>主な実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護予防サービス（訪問、通所）、いきいきトレーニング 介護予防教室（運動、栄養、口腔）の開催 介護予防サービスの担い手養成研修、元気高齢者サポーター養成講座の実施 地域サロン等支援事業 認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員による認知症高齢者の支援 	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30～32年度事業費
介護予防・日常生活支援総合事業【介護保険事業特別会計】	一千円	284,032千円	988,745千円
介護予防普及啓発【介護保険事業特別会計】	一千円	4,071千円	8,658千円
地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】	一千円	1,625千円	4,875千円
地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】	一千円	672千円	1,134千円
認知症総合支援事業【介護保険事業特別会計】	一千円	176千円	39,981千円
合計	一千円	290,576千円	1,043,393千円
施策に係る財源内訳（一般会計）		29年度当初予算	30～32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			
その他			
一般財源			
合計			

(3) 施策における重点事業

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業（介護予防・生活支援サービス）【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d				
事業目的	多様な介護予防サービスの提供により、高齢者が可能な限り住みなれた地域で健康に暮らすことのできる環境づくりを目的とします。				
事業概要	介護保険法の制度改正による従来の介護予防給付（訪問介護及び通所介護）から地域支援事業への移行に伴い、地域の実情に応じて、多様な訪問サービス及び通所サービスを提供します。				
事業費（H30～32）	988,745千円				
主な実施内容	いきいきトレーニング運営委託料 支え合い訪問サービス事業委託料 介護予防（訪問・通所）サービス負担金 生活支援（訪問・通所）サービス負担金			2,458千円 3,744千円 902,334千円 80,209千円	
指標①	単位	指標値			
生活支援（訪問・通所）サービスの利用者数	人	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	130	143	160
指標の考え方					
生活支援（訪問・通所）サービス利用者数の増加は、当サービスを通して、地域の実情に応じたサービス提供がされている結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【高齢者福祉課】

事業名	介護予防普及啓発（介護予防教室：運動・栄養・口腔）【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d				
事業目的	高齢者が要介護状態になることなく、可能な限り住みなれた地域で健康に生活できる環境づくりを目的とします。				
事業概要	地域の資源を活用して、介護予防教室を実施し、介護予防の普及啓発につとめます。				
事業費（H30～32）	8,658千円				
主な実施内容	介護予防教室：（運動・栄養・口腔）委託料			8,658千円	
指標①	単位	指標値			
介護予防教室を実施する事業者数	社	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	13	17	21
指標の考え方					
介護予防教室を実施する事業者数は、介護予防につながる機会を創出したことを示していることから指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【高齢者福祉課】

事業名	地域介護予防活動支援【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e、③-2d、③-3e、③-3h				
事業目的	地域の実情に応じた多様な介護サービスを実施することで、地域における住民主体の介護予防活動の育成・支援が可能となることを目的とします。				
事業概要	【担い手養成】地域の実情に応じた多様な介護予防サービスの担い手として、生活支援訪問サービス及び生活支援通所サービスの担い手を養成します。【元気高齢者サポーター養成講座】地域における生活支援の担い手増加を目的に、訪問型サービスや一般介護予防事業の担い手を養成する講座や高齢者の生活支援に関する講座、演習を行います。				
事業費（H30～32）	4,875千円				
主な実施内容	元気高齢者サポーター養成講座、地域はつらつ講座		2,337千円		
指標①	単位	指標値			
担い手養成研修修了生数	人	初期値	H30	H31	H32
		6(H28)	25	50	75
指標の考え方					
担い手養成研修修了生数の増加は、地域包括ケア推進に向けた介護予防の担い手増加を意味することから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
元気高齢者サポーター養成講座修了生数	人	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	10	20	30
指標の考え方					
元気高齢者サポーター養成講座修了生数の増加は、地域包括ケア推進に向けた介護予防の担い手増加を意味することから、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
	人	初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【高齢者福祉課】

事業名	地域リハビリテーション活動支援【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け	③-2a、③-1e				
事業目的	地域において介護予防につながる自発的な活動が広く実施され、介護予防活動に取り組むきっかけ作りと高齢者が自ら活動に参加するような地域の構築を目的とします。				
事業概要	介護予防活動を実施する団体が専門職の下に介護予防活動を実施する際に講師を派遣します。 【派遣講師】理学療法士・作業療法士・管理栄養士・健康づくりリーダー				
事業費（H30～32）	1,134千円				
主な実施内容	地域サロン等応援事業		1,134千円		
指標①	単位	指標値			
地域サロン等実施回数	回	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	63	84	105
指標の考え方					
地域サロン等実施回数は、介護予防に繋がる自発的な活動が地域で取り組まれていることを示す数値として設定。					
指標②	単位	指標値			
地域サロン等参加者数	人	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	315	420	525
指標の考え方					
地域サロン等参加者数は、介護予防事業に取り組んだ人数を示すものと考えられることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

事業名	認知症総合支援事業【介護保険事業特別会計】				
総合計画の位置付け	③-2e、③-2a				
事業目的	認知症初期の段階から適切な医療と介護に結び付けることで、認知症高齢者やその家族が住み馴れた地域での生活が継続できるよう支援することを目的とします。				
事業概要	専門医及び専門職（看護師・社会福祉士等）2名以上で構成する認知症初期集中支援チームによる認知症高齢者に積極的な訪問での介入を行い、認知症初期の段階から適切な医療・介護に結びつけます。認知症地域支援推進員は、地域の関係者などの連携を促進します。				
事業費（H30～32）	39,981千円				
主な実施内容	認知症初期集中支援チーム委託料		23,100千円		
	認知症地域支援推進員委託料		16,000千円		
指標①	単位	指標値			
認知症高齢者への訪問回数	回	初期値	H30	H31	H32
		- (H28)	42	42	42
指標の考え方					
認知症高齢者への訪問等回数が、認知症高齢者やその家族が住み馴れた地域で生活が継続できるように支援した結果と想定されることから、事業効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

③-3h

市民活動の推進と拡充への支援

(1) 施策の位置付け

施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民活動の情報提供、市民団体の育成、NPO 法人申請手続きなどの相談支援を行います。 各分野における市民力の向上と地域の活性化を図るため、市民が行う公益的な活動への支援を行います。 多様な地域課題の解決に向け、地域と行政の協働による地域協働事業を実施します。
向上させる指標 都市像達成までの考え方	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p style="text-align: center;">基準値を 80% としています</p> </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>④治安の良さ (人口千人あたり犯罪認知件数)</p> <p>⑤交通安全 (人口千人あたり交通事故発生件数)</p> <p>⑨地域のつながり (自治会の加入率)</p> <p>⑩心と健康の充実度 (★健康で生きがいのある暮らしをするための環境が整っていると思いますか。)</p> <p>⑫地域の支えあい実感度 (★病気や子育てなどで困った時にも、家族や地域の支えあいにより、暮らしていくことができると思いますか。)</p> </div> </div>
	必要な取組み <ul style="list-style-type: none"> 市民活動支援の拠点となる市民活動センターを運営します。 市民が主体的に行う公益的な活動に対して活動費用の一部を助成します。 地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援の一環として、活動費を助成します。 地域と行政が協働で地域課題の解決していくことを目的に、地域協働事業を新たに実施します。
主な実施内容	公募型市民公益活動補助金
	地域力向上活動推進補助金
	地域力向上拠点施設整備
	提案型地域協働事業の実施

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
せと市民活動応援補助金	4,865千円	5,000千円	15,000千円
地域力向上活動推進補助金	14,149千円	13,000千円	32,000千円
地域力向上拠点施設整備	242,112千円	14,919千円	378,221千円
提案型地域協働事業	一千円	一千円	7,000千円
合計	261,126千円	32,919千円	432,221千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金			
市債			201,200千円
その他			96,100千円
一般財源		32,919千円	134,921千円
合計		32,919千円	432,221千円

(3) 施策における重点事業

【交流学び課】

事業名	せと市民活動応援補助金				
総合計画の位置付け	③-3h、②-3h、③-2a、③-2c、③-3e、③-5f				
事業目的	市民が主体的に行う公益的な活動を支援することで、様々な分野における市民力の向上と地域の活性化を図ることを目的とします。				
事業概要	市民が主体的に行う公益的な活動に対し、活動費用の一部を助成します。				
事業費（H30～32）	15,000千円				
主な実施内容	公募型市民公益活動補助金			15,000千円	
指標①	単位	指標値			
市内NPO法人数	団体	初期値	H30	H31	H32
		34(H28)	36	37	38
指標の考え方					
市内のNPO法人数の増加は、市民活動の公益性が高まり、事業の発展、拡大が図られている結果と考えられるため、指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【地域活動支援室】

事業名	地域力向上活動推進補助金				
総合計画の位置付け	③-3h、②-3a、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j				
事業目的	地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援を行うことで、様々な分野における市民力の向上と地域の活性化を図ることを目的とします。				
事業概要	地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援の一環として、活動費を助成します。				
事業費（H30～32）	32,000千円				
主な実施内容	地域力向上活動推進補助金			32,000千円	
指標①	単位	指標値			
各組織が行う地域力向上活動事業数	事業	初期値	H30	H31	H32
		153(H28)	146	151	156
指標の考え方					
地域力向上活動事業数の増加は、地域課題の解決に向け新たな取り組みを進めた結果によるものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
地域力向上活動を紹介するホームページへのアクセス数	数	初期値	H30	H31	H32
		86,928(H28)	59,617	64,386	68,893
指標の考え方					
ホームページへのアクセス数の増加は、市民の地域力に対する関心度の高まりを示すものと想定されることから、事業の効果を測る指標として設定。					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【地域活動支援室】

事業名	地域力向上拠点施設整備				
総合計画の位置付け	③-3h、③-3d				
事業目的	地域力向上組織が行う地域課題の解決に向けた取り組みに対する支援を行うことで、様々な分野における市民力の向上と地域の活性化を図ることを目的とします。				
事業概要	地域における各種団体の活動及び交流の拠点となる地域交流センターを整備するとともに、下品野公民館、品野支所、下品野ふれあい会館の機能集約を図ります。				
事業費（H30～32）	378,221千円				
主な実施内容	地域交流センター（下品野）建設工事	297,175千円			
	地域交流センター（下品野）備品購入	4,300千円			
	下品野公民館解体、駐車場整備工事	57,120千円			
	下品野ふれあい会館解体工事	16,288千円			
指標①	単位	指標値			
地域交流センター利用者数	人	初期値	H30	H31	H32
		120,161 (H28)	136,560	154,292	157,377
指標の考え方	施設利用者数の増加は、適切な施設整備・管理運営が行われた結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
地域交流センター利用者アンケートによる満足度	%	初期値	H30	H31	H32
		77.2 (H28)	82.2	82.7	83.2
指標の考え方	利用者アンケートによる満足度の増加は、適切な管理運営が行われた結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。				
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【地域活動支援室】

事業名	提案型地域協働事業				
総合計画の位置付け	③-3h、②-3a、③-3d、③-3e、③-4b、③-4i、③-4j				
事業目的	地域力向上活動の新たな事業展開を図り、組織が将来にわたって発展し、地域と行政が協働で地域課題の解決をしていくことを目的とします。				
事業概要	地域または行政が提案した地域課題の解決にむけた事業を協働で実施します。				
事業費（H30～32）	7,000千円				
主な実施内容	地域協働事業				7,000千円
指標①	単位	指標値			
協働で実施した事業数	事業	初期値	H30	H31	H32
		-(H28)	5	15	15
指標の考え方	協働で実施した事業数の増加は、地域協働が効果的に行われた結果によるものと想定されることから、事業効果を測る指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

(1) 施策の位置付け

<p>施策の内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> 市民の安全・安心な暮らしのため、消防・救急体制の強化を図ります。 防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。 地域防災力向上のため、防災人材の育成を図ります。 	
<p>向上させる指標</p> <p>都市像達成までの考え方</p>		<p>都市像指標 (使用するデータ ★アンケート指標)</p> <p>⑥火災の少なさ (人口1万人あたり火災発生件数)</p> <p>⑪都市の安全実感度 (★土砂災害、風水害などの不安がない住環境が整っていると思いますか。)</p>
	<p>必要な取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防・救急体制の強化のため、消防施設の充実を図ります。 防災に関する適切な情報提供を行い、防災意識の醸成を図ります。 地域防災力向上のため、防災士など防災人材を育成します 	
	<p>主な実施内容</p> <p>消防新庁舎整備設計業務委託</p> <p>防災ハンドブック・ガイドマップの改定及び配布</p> <p>防災人材育成事業</p>	

(2) 施策に係る財源内訳及び事業費

事業名	28年度決算	29年度当初予算	30~32年度事業費
消防新庁舎整備	一千円	1,000千円	102,440千円
防災・減災啓発	2,295千円	898千円	6,894千円
自主防災活動支援	2,463千円	3,482千円	9,060千円
合計	4,758千円	5,380千円	118,394千円
施策に係る財源内訳 (一般会計)		29年度当初予算	30~32年度事業費
国支出金			
県支出金		950千円	2,282千円
市その他			75,800千円
一般財源		4,430千円	40,312千円
合計		5,380千円	118,394千円

(3) 施策における重点事業

【消防課】

事業名	消防新庁舎整備				
総合計画の位置付け	③-4h				
事業目的	複雑多様化する災害に対応するため、消防・救急体制の充実を図り、安全・安心なまちづくりを進めることを目的とします。				
事業概要	消防本部庁舎整備に係る事務処理等を進めます。				
事業費（H30～32）	102,440千円				
主な実施内容	消防新庁舎整備設計業務委託			102,440千円	
指標①	単位	指標値			
設計の進捗率	%	初期値 -(H28)	H30 -	H31 -	H32 100
指標の考え方	設計の進捗率は、設計の進捗を管理し、成果を適切に把握できるものであるため、指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

【防災課】

事業名	防災・減災啓発				
総合計画の位置付け	③-4i				
事業目的	災害に関する適切な情報提供を実施することにより、市民の防災力の向上を目的とします。				
事業概要	防災・減災への取組みを啓発するためにコミュニティFMをはじめとした情報媒体、または各種イベントを通して、防災啓発活動を行います。また、平成26年度に作成、配布した防災ガイドマップについて、新たな危険区域等が平成31年度末に確定する予定のため、平成32年度に改定して全戸配付します。				
事業費（H30～32）	6,894千円				
主な実施内容	防災PR事業 防災ガイドマップ・カルテ改定事業 防災ハンドブック改定・印刷			2,394千円 3,000千円 500千円	
指標①	単位	指標値			
地域防災訓練に参加する市民の数	人	初期値 5,615(H28)	H30 6,200	H31 6,300	H32 6,400
指標の考え方	地域における自主防災活動の活性状況を把握する指標として「地域防災訓練に参加する市民の数」を指標として設定。				
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

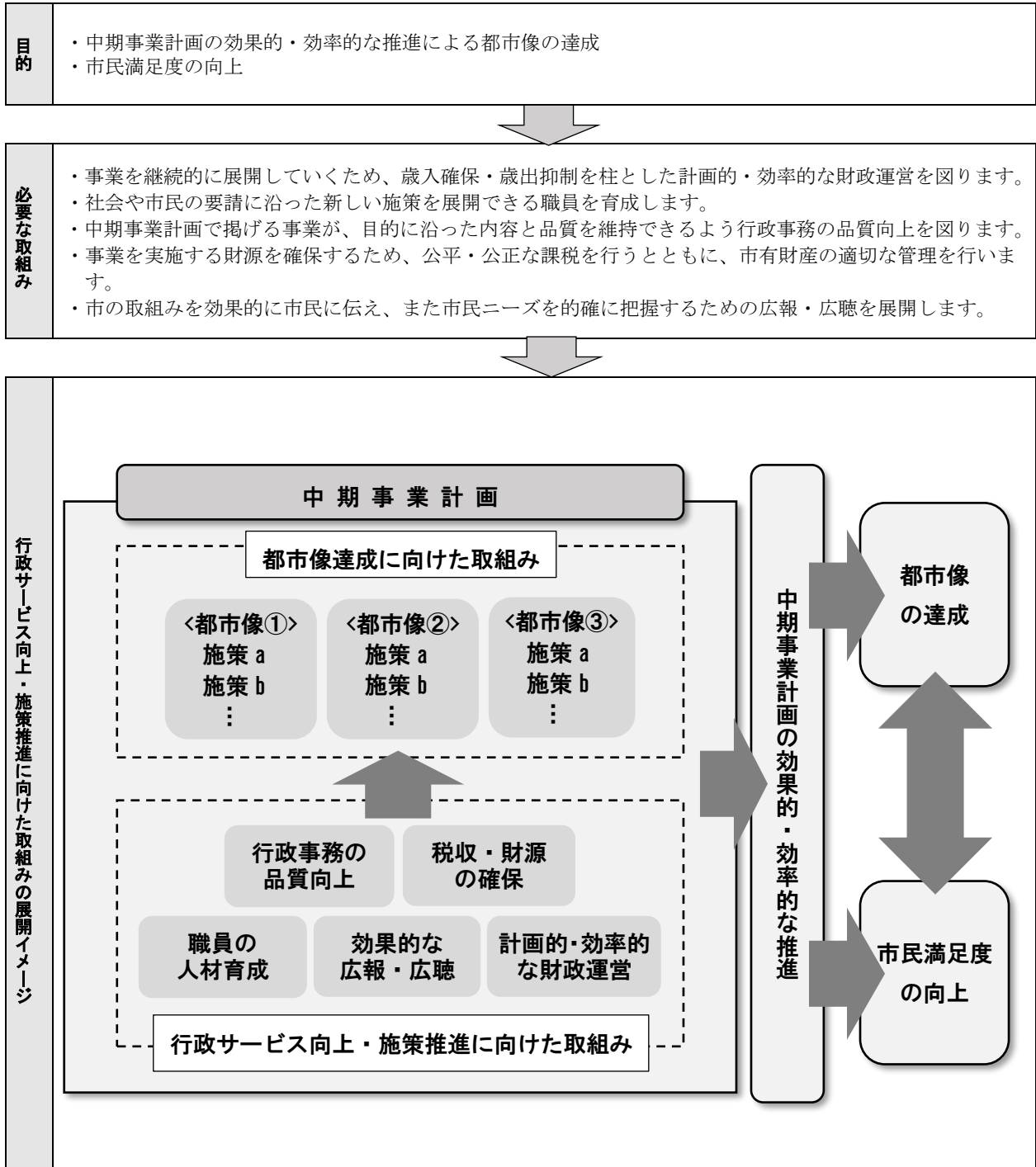
事業名	自主防災活動支援				
総合計画の位置付け	③-4i				
事業目的	地域の自主的な防災活動の支援や防災人材の育成に取り組み、防災意識の醸成と地域防災力向上を目的とします。				
事業概要	地域の防災活動における指導者として育成している自主防災リーダーを支援するため、専門的な知識と実践的な技術の習得（スキルアップ）を目的とした研修を実施します。また、災害時に全国から集まるボランティアと被災者の要請との調整役となるボランティアコーディネーター養成講座を開催し、その確保に努めるほか、自治会や市民団体などが、地域や規模など、それぞれの特色に合った自主防災活動を展開し、また、防災人材を育成するための補助制度を立ち上げます。				
事業費（H30～32）	9,060千円				
主な実施内容	ボランティアコーディネーター養成講座				300千円
	発電機等備品購入				6,852千円
	地域防災力向上支援補助金				300千円
指標①	単位	指標値			
自主防災リーダーの数	人	初期値	H30	H31	H32
		494(H28)	485	490	495
指標の考え方					
地域における自主防災体制の確立状況を把握する指標として、「自主防災リーダーの数」を指標として設定。					
指標②	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					
指標③	単位	指標値			
		初期値	H30	H31	H32
指標の考え方					

6. 行政サービスの向上と公共施設等の総合管理

(1) 行政サービスの向上と施策の効果的な推進

中期事業計画（平成 30 年度実施計画）では、都市像の達成に向けた施策の効果的・効率的な推進と市民サービスの向上を目的として、事務事業の見直しや業務改善に取り組み、行政事務の品質向上を図ります。

また、施策の推進に必要な財源の確保や、職員の人材育成などの基盤強化にも取り組み、都市像の達成を目指します。

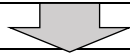


(2) 公共施設等の総合管理

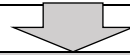
中期事業計画（平成 30 年度実施計画）における公共施設等の総合管理に関する取組みは、以下のとおりです。

第 6 次瀬戸市総合計画にあわせて策定された瀬戸市公共施設等総合管理計画に示された「公共施設等の総量を減らすことで必要経費の縮減を図る一方で、市民サービス水準を保つ」という方針を具体化する事業です。

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の維持管理に係る必要経費の縮減 ・市民サービス水準の維持
-----------	---



必要な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の総量を減らし、長寿命化を図ります。 ・個別施設の長寿命化計画を策定します。 ・市民サービス水準を維持するため、公共施設の総量を減らす場合でも、機能を維持します。 ・新規に公共施設を建設する場合は、施設の統廃合を進め、機能集約を積極的に図ります。 ・事後保全から予防保全への転換を図ります。
---------------	--



主な実施内容	新規施設整備によって既存施設の機能集約につながるもの	30～32 年度事業費
	瀬戸市立小中一貫校整備	7,797,809 千円
	瀬戸サイト跡地整備	300,000 千円
	個別施設の長寿命化に基づいて大規模改修等を行うもの	30～32 年度事業費
	瀬戸蔵電気・空調等設備修繕	151,010 千円
	文化ホール客席等吊天井改修工事	550,819 千円
	文化ホール外壁改修工事	96,578 千円
	文化交流館・美術館外壁改修工事	86,811 千円
	体育館外壁修繕	85,536 千円
	東山小学校大規模改造	225,032 千円
	下品野小学校大規模改造	287,697 千円
	幡山中学校大規模改造	440,103 千円
	インフラ資産の長寿命化によって将来の更新に係る経費削減を図るもの	30～32 年度事業費
	道路修繕工事	839,094 千円
	橋りょう補修工事・橋りょう耐震工事	786,700 千円
	道路及び側溝修繕、歩道リフレッシュ工事	153,000 千円
個別施設の長寿命化計画等を策定するもの	30～32 年度事業費	
公園施設長寿命化計画見直し	2,000 千円	
橋りょう長寿命化・修繕計画策定	14,000 千円	
路面性状調査等	18,000 千円	

7. 中期事業計画の主要事業

都市像 1 活力ある地域経済と豊かな暮らしを実感できるまち

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
<政策1> 地域産業の振興と人材の活躍促進			
企業立地促進奨励金	503,451	①-1a、①-1b、①-1c ①-5d	産業課
市内企業再投資促進補助金	875,942	①-1d ①-1a、①-1c	産業課
信用保証料補助金	69,000	①-1d ①-1c、①-2c	産業課
経営安定特別資金預託金	108,000	①-1d ①-1c	産業課
中小企業者事業資金利子補給補助金	3,900	①-1d ①-1c	産業課
小規模企業等振興資金預託金	138,000	①-1d ①-1c	産業課
道の駅管理運営	61,426	①-1e、①-3b ①-3a	アグリカルチャー推進PT
<政策2> 年齢や性別にかかわらず、働くことや起業・創業に挑戦できるまちづくり			
中心市街地商店街空き店舗対策事業費補助金	10,869	①-2c、①-3d、②-4e ①-1c、①-1d、①-2d	産業課
<政策3> 地域経済の活性化につながる地域資源を活かしたシティプロモーションの展開			
陶祖まつり協賛	3,900	①-3a ③-5e	まるっとミュージアム課
せとの祭協賛	39,297	①-3a ③-5e	まるっとミュージアム課
観光施設管理	65,967	①-3a ①-3c、①-5c、②-5a、②-5f	まるっとミュージアム課
瀬戸蔵施設管理	607,616	①-3a ③-3h、③-5a、③-5d	まるっとミュージアム課
ノベルティ・こども創造館管理運営	80,352	①-3a、①-3c ③-5d	文化課
新世紀工芸館施設管理	154,950	①-3b、①-3c ①-2d、①-3d、③-5d	文化課
瀬戸染付工芸館施設管理	40,851	①-3b、①-3c ①-2d、①-3d、③-5d	文化課
<政策4> 誰もがいきいきと、安心して働くことができるまちづくり			
女性活躍・男女共同参画推進	5,715	①-4c、①-2b、③-4k ①-1c、①-1f、②-2b、②-3g、②-4d、③-3g	交流学び課
<政策5> 市民生活の利便性を高め、企業活動の活性化につながる都市基盤の整備			
橋りょう耐震補強	8,100	①-5b	維持管理課
道路橋りょう予防保全	810,600	①-5b	維持管理課
用排水路整備	105,657	①-5b ①-1e	維持管理課
ため池整備	26,100	①-5b ①-1e	維持管理課
農道整備	38,414	①-5b ①-1e	維持管理課
瀬戸川文化プロムナード市街地整備	67,603	①-5b、①-3c、②-5f ①-5c	建設課
中洞川線整備	46,050	①-5b	建設課
景観形成助成金	6,000	①-5c ①-3c	都市計画課
公共交通維持・活性化	430,698	①-5e、①-5g	都市計画課
デジタルシティ推進	19,000	①-5h、②-4b	秘書室

都市像2 安心して子育てができ、子どもが健やかに育つまち

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
<政策1>ライフステージに応じた切れ目のない子ども・子育ての支援			
子ども医療費支給	1,937,884	②-1c ②-1i、③-1a	国保年金課
母子・父子家庭等医療費支給	264,681	②-1c ②-1i、②-1k、③-1a	国保年金課
乳幼児健康診査 (3か月、6か月、1歳6か月、3歳)	34,560	②-1c ③-1c	健康課
こんにちは赤ちゃん訪問	11,592	②-1c、②-1d	健康課
家庭児童相談室運営	34,002	②-1d ②-1a	こども家庭課
病児・病後児一時預かり	26,730	②-1d、①-4a	こども家庭課
病児・病後児一時預かり事業利用補助金	2,880	②-1d、①-4a	こども家庭課
各園施設整備	151,725	②-1d ①-4a	こども家庭課
児童クラブ活動助成	397,806	②-1d、①-4a ②-3g	こども家庭課
せとっ子モアスクール運営	364,093	②-1d、①-4a、②-3f ②-3g	こども家庭課
私立幼稚園就園奨励費補助金	613,882	②-1d	こども家庭課
保育所食育推進	1,500	②-1e ②-1c	こども家庭課
発達支援室管理運営	28,066	②-1f、②-1g ②-1a、②-1h、②-2k、 ②-3d	こども家庭課
のぞみ学園管理運営	160,285	②-1g ②-1h、②-1i、②-3d、 ②-3g	こども家庭課
障害児相談支援	38,880	②-1g ②-1h	こども家庭課
せとっ子ファミリー交流館管理運営	56,246	②-1i、②-3b ②-1d、②-3g	こども家庭課
児童館管理運営	36,919	②-1i、②-3b ②-1d、②-3g	こども家庭課
ブレイルーム運営	41,348	②-1i、②-3b ②-1d、②-3g	こども家庭課
児童扶養手当支給	1,203,519	②-1i、②-1k	こども家庭課
児童手当支給	6,164,636	②-1i	こども家庭課
母子家庭等自立支援給付金支給	16,746	②-1k	こども家庭課
子ども・子育て支援事業計画策定	5,819	②-1d、②-1k ②-1b、②-2d、②-3b、 ②-4a	こども家庭課
学習支援	1,893	②-1k ②-2c	社会福祉課
<政策2>瀬戸で学び、瀬戸で育ててよかったと思える教育の実現			
せと・まるっとキャリア教育推進	12,000	②-2a ①-1f	産業課
小中学校適正配置	49,914	②-2b、①-4b、②-1f ②-2c、②-3f	学校教育課
学習支援(地域未来塾)	2,250	②-2c、②-1k	学校教育課
<政策3>多世代が子育てに関わることのできるまちづくり			
育児講座・異年齢交流	3,564	②-3e ②-1d、②-3b	こども家庭課
<政策5>都市基盤整備による居住環境の魅力向上と未来に向けた良好な環境の継承			
都市緑化推進事業補助金	30,000	②-5f	維持管理課
環境基本計画推進	13,445	②-5g、③-4a	環境課
オオサンショウウオ保護	1,678	②-5g ③-5d	文化課
排水路維持	192,975	②-5i、③-4b ①-5b、③-4j	維持管理課
河川環境整備	113,000	②-5i、③-4b ①-5b、③-4j	維持管理課
河川・排水路整備	230,820	②-5i ①-5b	維持管理課
空家等対策	6,662	②-5k、①-2c、①-2d ②-4c、②-4d、②-4e	都市計画課
水道老朽管布設替【水道事業会計】	925,500	②-5h	水道課
西部処理区管渠整備 【下水道事業特別会計】	4,664,600	②-5j、②-5g	下水道課
水野処理区管渠整備 【下水道事業特別会計】	734,100	②-5j、②-5g	下水道課

都市像3 地域に住まう市民が自立し支え合い、笑顔あふれるまち

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
<政策1>誰もがいきいきと、健康に暮らすことができるまちづくり			
予防接種	1,009,636	③-1a ②-1c	健康課
休日診療(休日急病診療所運営)	27,911	③-1a	健康課
障害者医療費支給	682,372	③-1a ②-1c、②-1g、②-1i、②-3d	国保年金課
精神障害者医療費支給	320,209	③-1a ②-1c、②-1g、②-1i、②-3d	国保年金課
後期高齢者医療費支給	4,623,322	③-1a	国保年金課
後期高齢者福祉医療費支給	879,722	③-1a	国保年金課
訪問指導(生活習慣病対策)	14,232	③-1b、①-4f ③-1a	健康課
肝炎ウイルス検診	36,137	③-1c ③-1a	健康課
歯科健診	6,083	③-1c ③-1a	健康課
<政策2>高齢者が生きがいを持って活躍し、支え合いにより、安心して暮らせるまちづくり			
高齢者福祉計画・介護保険事業計画	5,500	③-1d、③-2a、③-3e	高齢者福祉課
在宅医療・介護連携推進事業【介護保険事業特別会計】	25,110	③-2e	高齢者福祉課
生活支援・介護予防サービス基盤整備【介護保険事業特別会計】	44,157	③-1e、③-2a	高齢者福祉課
地域福祉ボランティア活動助成金	3,000	③-2c、③-3e	社会福祉課
<政策3>誰もが自立し、地域で支え合いながら生きがいをもって安心して暮らせるまちづくり			
障害者福祉基本計画策定	3,000	③-3a	社会福祉課
交通料金補助金	75,000	③-3a、③-3c ②-1g、②-1h	社会福祉課
障害者地域移行支援事業	12,900	③-3a、③-3c	社会福祉課
障害者相談支援	78,300	③-3b ②-1g、②-1h	社会福祉課
地域交流センター管理運営	125,034	③-3d、③-3h、③-3e、③-5a	地域活動支援室
自立相談支援	15,403	③-3g、①-2f、①-4e	社会福祉課
住居確保給付	3,000	③-3g、①-2f、①-4e	社会福祉課
就労準備支援	3,456	③-3g、①-2f、①-4e	社会福祉課
一時生活支援	630	③-3g、①-2f、①-4e	社会福祉課
市民公益活動促進	24,242	③-3h、②-3h ①-2a、③-2c、③-3c、③-3d、③-3e、③-4k、③-5f	交流学び課
<政策4>地域の生活環境の向上と安全・安心な地域づくり			
資源物分別処理	1,205,224	③-4c	環境課
ごみ減量化促進対策	4,082	③-4c、③-4b ③-3d	環境課
消防装備整備	304,282	③-4h	消防課
消防水利整備	60,171	③-4h 行政-b	消防課
防災資機材整備	18,743	③-4i	防災課
被災者支援システム整備	6,142	③-4i	防災課
民間建築物耐震化促進補助金	165,150	③-4i	都市計画課
民間木造住宅耐震診断	11,127	③-4i	都市計画課
防犯カメラ設置費補助金	3,000	③-4j	生活安全課
防犯灯設置費補助金	13,860	③-4j	生活安全課
防犯灯電気料金補助金	64,470	③-4j	生活安全課
交通安全施設等設置	151,400	③-4j ①-5b、②-5a	維持管理課
<政策5>誰もが生涯にわたって学び、郷土に対する誇りと愛着を深める豊かな地域づくり			
地区公民館事業運営委託	104,570	③-5a、③-3h ③-3d、③-3e	地域活動支援室
大学コンソーシアムせと負担金	10,389	③-5a ①-3b、①-3e、②-1j、②-1k、②-2a、②-2j、②-5b	交流学び課
図書館施設整備	7,190	③-5a、③-5b	図書館
体育施設整備	108,100	③-5c ②-1i、②-2j、②-3g、③-1a、③-5a	交流学び課

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
創造都市推進	1,050	③-5d	文化課
歴史民俗資料館施設管理	4,059	③-5d	文化課
市内遺跡発掘調査	9,723	③-5d	文化課
せとまちフェスティバル	9,000	③-5e ①-3c	交流学び課
瀬戸市文化振興財団補助金	314,100	③-5f ③-3h、③-5d、③-5e	文化課
文化センター施設整備	753,158	③-5f ③-5d	文化課
文化センター施設管理	460,917	③-5f ③-3h、③-5d	文化課

行政 第6次瀬戸市総合計画の推進に係る組織統制と基盤強化

事業名	事業費(千円) (3カ年)	主な関連施策	担当課
政策推進	15,876	行政-a	経営戦略室
財政管理	12,921	行政-a	財政課
職員研修	22,047	行政-c	人事室
人事管理	81,162	行政-c	人事室
市税徴収	104,879	行政-e	税務課
個人番号カード活用	14,316	行政-d、行政-f	市民課